FFG

FREE
¥0
ご自由に
お持ち帰りください。

中間期ディスクロージャー誌
2014
あなたのいちばんに。編

特集

見つけよう。いまのあなたにいちばんの保険

My Town Vol.10

五島編
信仰の種が
美しく結実した
祈りの島へ

「ABCプランⅡ」の折り返しを
迎え、構造改革を加速
トップメッセージ

**セカンドライフで
夢を叶えませんか?**

**ATMがさらに
使いやすくなります!**

住まいるな話
“住まいの健康診断”

平成26年度中間期の
業績ハイライト

FFGの社会的責任
CSRレポート

あなたのいちばんに。

"指先"を通じた対話から生まれる、新たな挑戦。
その先に、私たちが目指すもの―

約45万件―
これは、私たちのATMで
お客さまに日々ご利用いただいている
お取引の数です。※

ATMは、「オートテラーズマシーン」の略。
その名の通り、店舗窓口で応対する
テラー(担当者)の代わりを担うべく、
1970年頃に登場しました。

以降、稼動時間や取引内容の拡大、
点字や付属受話器による操作案内、
さらには、コンビニエンスストアや
ショッピングセンターへの設置など、
その機能や役割は、
日進月歩の進化を遂げています。

Contents

03 トップメッセージ
「ABCプランⅡ」の折り返しを迎え、
構造改革を加速
05 特集　見つけよう。いまのあなたに
いちばんの保険
13 ライフステージと
FFGの商品＆サービスラインナップ
15 セカンドライフで、夢を叶えませんか？
17 ATMがさらに使いやすくなります！
19 FFG TOPICS
21 CSRレポート2014
Focus on『ふくおかフィナンシャルグループ文化芸術財団』
環境共生活動
生涯学習支援
ユニバーサルアクション
26 FFGが提案するステキライフ
「住まいるな話」～住まいの健康診断～
27 来て！見て！My Town ～五島編～
29 業績ハイライト
34 FFGのネットワークとプロフィール

※456,045件——

FFGでも、平成26年4月に
グループ3行のATMを全面共通化。
翌27年1月からは、順次、ご利用画面や
サービス内容が新しく生まれ変わります。

こうしたATMの進化の過程で、
私たちがいつも大切にしてきたこと——

それは、「いちばん先を行く」
という想いです。

直接、話すことはできない機械ですが
お客さまが「いま求めている」こと、
そして「これから求められる」ことを
指先を通じた対話の中から
敏感に感じ取り、

時代の変化を捉えた、
新たなサービスをお届けする。

その繰り返しが、今日に至る
ATMの歴史と言えるのかもしれません。

一歩一歩、
期待を超える未来を目指して。

この想いを胸に、
FFGはこれからも、挑戦し続けます。

※平成25年9月～平成26年8月における、
1日当たりのATM平均利用件数（グループ3行合算）

「ABCプランⅡ」の折り返しを迎え、構造改革を加速

ふくおかフィナンシャルグループ
取締役社長
柴戸 隆成

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

平成26年度中間期を振り返って

平成26年度中間期の国内経済を顧みますと、消費税率引き上げで景気が減速したことに加え、夏場の天候不順の影響も重なり、その後の回復は鈍いものとなりました。7―9月期の実質GDPは2四半期連続でのマイナス成長となり、個人消費の回復の遅れが確認されました。

こうした環境下、当社グループの平成26年度中間期の業績は、貸出利回りの低下による減収を、貸出金

残高の積み上げや調達コストの削減、資産運用商品販売の強化によりカバーいたしましたが、本業の収益力を示すコア業務純益(3行合算)は、前年度に計上した投信解約益等の減少(前年比▲30億円)もあり、前年比43億円減少の355億円となりました。一方、企業業績の改善に伴い、信用コストが戻り益となったことから、FFG連結中間純利益は当初公表を65億円上回る220億円となりました。

平成26年9月末の3行合算の預金残高は12.4兆円、貸出金残高は9.8兆円となり、いずれも年率4%を超える伸びを維持し、営業基盤の拡大は順調に推移しております。

平成26年度業績見通しと株主還元

今中間期の結果を踏まえて、平成26年度通期の業績予想を見直し、連結当期純利益は330億円から360億円へ上方修正いたしました。当社では業績連動方式の配当を採用し、配当性向30%程度とする配当テーブルを設定しております。今般の業績予想の上方修正に伴い、平成27年3月期の一株当たり配当予想も年間11円から12円に引き上げました。今後も業績向上を通じた株主還元で株主・投資家の皆さまのご期待に応えてまいります。

「ABCプランⅡ」の進捗

平成25年度から取り組んでいる第四次中期経営計画「ABCプランⅡ」(計画期間3年間)では、厳しい経営環境を乗り越え、更なる企業価値の成長を実現するため、「お客さま起点」での構造改革により、営業基盤を飛躍的に拡大することを目指しています。

平成26年度中間期を過ぎ、「ABCプランⅡ」も折り返し地点を迎えました。これまでの1年半で、法人・個人の垣根をなくした総合営業への転換、新型ローンやコア・ビジネスとしてのオーナーコンサルティングの構築といったサービス改革、営業生産性を向上させるための顧客情報管理システムの刷新、タブレット端末の導入などの施策を実施してきました。

総合営業に関しては、従業員の「意識」「行動」が着実に変化し、新型ローンをはじめとする個人向けローンも順調に増加し始めました。オーナーコンサルティングでは、予想を上回る相続や事業承継のご相談を受付けており、かなりの手応えを得ています。

平成26年度下半期に入りましても、九州の基幹産業である農業において、六次産業の市場や農業法人の育成を支援するファンドを立ち上げるなど、地域経済の成長に貢献する施策を展開しています。今後は、営業スタイルの変革や本格的な拡大期に入った新ビジネスの収益化を加速させてまいります。

女性の活躍推進

「ABCプランⅡ」では、基本方針の一つに「グループ総合力の強化」を掲げ、グループ内の人財・組織を結集・活用することで収益性や効率性の向上を追求しています。とりわけ女性人財の積極的な育成・登用強化に力を入れており、10月には女性登用に関する数値目標を設定いたしました。具体的には平成35年3月末までに管理職の女性比率を現在の4倍となる10%へ引き上げるべく、キャリアアップ支援や環境面の改革を進めてまいります。

将来を見据え、変革をチャンスに

10月に日銀が追加金融緩和を行い、金利低下が進むなど、金融機関にとっては厳しい経営環境が続きます。さらに、人口減少や高齢化による国内マーケットの構造変化が、金融機関の生き残りに向けたさまざまな動きを引き起こすことも予想されます。私どもは、こうした変革を次なる成長に向けたチャンスに繋げるべく、「ABCプランⅡ」で取り組む構造改革を加速し、自らのビジネスモデルを磨き上げていきたいと考えております。

ステークホルダーの皆さまには、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「何かあったとき」そのための備えって？

私たちが日々、思い描く「未来像」——
例えば夢の実現。
例えば誰かとの生活。
あるいは、仕事や趣味で輝いている自分。

それらを想像するのは
とても、ワクワクするものです。

一方、そうした希望を叶えていく途中で、
予期せぬ事態に遭遇することも
ひょっとしたらあるかもしれません。

「何かあったとき」のための
備えって必要だけど、
なかなか考える機会が
ないしなあ。

特集

見つけよう。いまのあなたにいちばんの保険

子どもたちの
こともあるし、
備えるとなれば、結構な
出費になるわよ。
ちゃんと考えなきゃ。

「不安を和らげ、安心して
楽しく過ごせる毎日を」

そんな想いを、
備えることで叶えたいはずが、考え出すと、
さらに不安に似たモヤモヤした気持ちを
このファミリーのように
抱いてしまう方も多いことでしょう。

そこで今回は、お金にまつわる備えとして
「保険」をクローズアップします。
「保険のいろは」を再認識し、
保険に抱くイメージをシンプルに。

そして、
”未来“に向けた備えとして、
”いま“できることは何か？

「保険の見直し」にも注目しながら、
あなたにいちばんの保険を見つける
ヒントを探しにいきます。

保険のいろは【基礎篇】

すっきり解消！保険にまつわる「2大ギモン」

「保険って、なんだか難しくて…」そんな、モヤモヤとした思いを解消すべく、まず、多くの方が抱き、悩みやすい保険のギモンについて、考え方の基礎から学んでいきます。

保険のいろは
ナビゲーター
お母さん

対談していただいたのは…

福岡銀行営業推進部 保険推進グループ
調査役
佐藤　泰生

×

内山FP総合事務所株式会社
専務取締役
白浜 仁子（ともこ）氏

プロフィール

ファイナンシャル・プランナー(CFP)、FP一級技能士、住宅ローンアドバイザー。福岡銀行の窓口勤務を経て、2008年より独立系FPとして活動をスタート。保険の見直しはもちろん、資産運用、住宅ローン、不動産投資などの相談をはじめ、ライフプラン作成業務などを行う。他、セミナー講師、執筆活動、テレビ・ラジオなどにも出演。

ギモン1 保険を考えるタイミングは？

白浜　いちばん初めに、保険の加入を考えるべきタイミングは**「結婚」**です。そして、人生の中で必要となる保障がピークに達するのが**「子どもが生まれた時」**。そこから、子どもが成長していくにつれ、教育費や生活費も逓減していくので、必要な保障も少なくなっていきます。あとは、**「住宅を購入した時」**も、良いタイミングですね。なぜなら住宅ローンを借りる場合は通常、団体信用生命保険に加入するから。その分、既に加入している死亡保障を減らせるという考え方です。子どもの独立、ご自身の退職、さらにはサラリーマンだった方が独立開業するという時など、言ってみれば「人生の節目」が、保険を考えるタイミングです。

佐藤　そうですね。では実際のところ、どれくらいの方がその節目に保険を意識されていると思われますか？私はまだまだ少ないと感じているのですが…。

白浜　昨今、共働きの世帯も多く、万が一の時でもお互いに自立して生活していける力があるので、結婚してすぐはあまり考えず、住宅購入や、出産のタイミングで、意識する方が多いようですね。そのタイミングでも、「保険の相談をしたい」という直接のご相談より、家計プランに関するご相談の中で、「一緒に保険も見てほしい」といったケースが大半です。

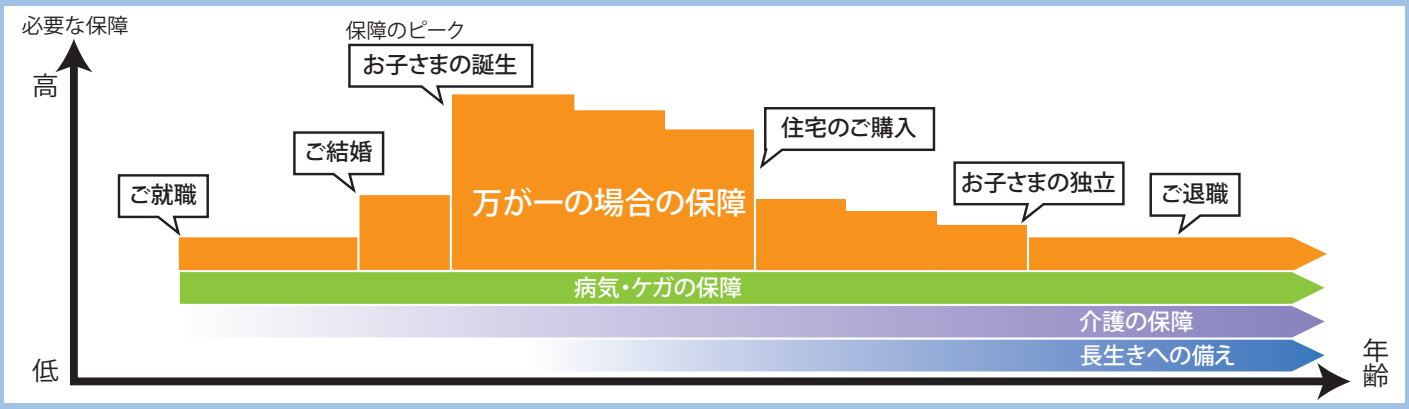
佐藤　出産のタイミングは、教育資金の準備として学資保険を考えるなど、保険の存在が少し身近になるもの。その時に合わせて、加入されている保険をご夫婦・ご家族で点検する、そんな流れができるといいと思っています。

保険って二回入ったら安心！と思っていたから、あまり「点検する」という意識が無かったわ。

白浜　時が経つと、何の保障に入っていたか分からなくなることもあるので、自分の状況が変わる時に「保険証券を出してみる」のは大事なことですね。

佐藤　同感です。保険証券をきちんと見たことがない方も多いと思いますので、まずは手にとってみてほしいですね。

●人生の節目とともに変わる、準備すべき保障



ギモン

2 適切な保障内容と保障額は？

白浜　保険は、「万が一、何かあったら」という場面に備えるものですので、大前提は**「保障」**としての役割です。一方、支払保険料の一部を運用することで、保障と同時に**「貯蓄」**の役割を果たす保険も。解約後は、貯まったお金を別の目的に活用することもできます。

じゃあ、万が一に備えた保障って、いったいどれくらい必要なんだろう。

佐藤　万が一を考える際、大事なのはキャッシュフローを捉えることです。

白浜　そうですね。まず、生活を支える「収入・資産」について考えてみます。収入のベースとなるのは、遺族基礎年金や遺族厚生年金などの「公的な制度」による保障ですが、そのほかに、勤務先の福利厚生として死亡退職金や弔慰金もあります。万が一の際、いくらぐらいもらえるのか、確認しておくといいですね。

次に考えるべきは、「ご家庭の稼ぎ」です。例えば、いまは専業主婦の方でも、ご主人に万が一のことがあったらお勤めに出ることもあるでしょうから、その場合「月々いくらぐらい稼げるかな？」と、考えてみることも必要です。さらに、これまでの「貯蓄」なども含めて、ご家庭全体の状況を見ていきます。

佐藤　収入・資産と併せて把握しておきたいのが、生活上の「支出・負債」ですね。

白浜　そうですね。万が一世帯主がいなくなった場合は、今の生活費を軸に、お子さまの独立までは**「現在の7割」**、独立後は**「現在の5割」**かかると考えるのが一般的です。

佐藤　そのほか、今後の借入計画や教育費、将来確実に残しておきたい葬儀費用などのお金も書き出してみるといいですね。

白浜　そうして、「収入・資産」から「支出・負債」を差し引いて、「あとどれくらい生活維持のために足りないか？」と考えていきます。

では、足りない部分を保険で補っていくということ!?

白浜　一般的には保険での備えを考えますが、全てを賄おうとすると、保険料にばかりお金がとられ、「今の生活が苦しい」「貯金が全然できない」という事態に陥ってしまうこともあります。**ある程度、「予算を決める」**ことも大事ですね。

佐藤　同感です。さまざまなリスクに備えて、全てをカバーする保障を求めていたら大変なことになりますからね。万が一の場合以外にも、病気や介護など、備える対象に優先順位をつけて考える必要がありますよね。そのように考えていくと、実は、保険に入り過ぎているお客さまも多いんです。

白浜　中には、貯蓄目的の方もいらっしゃいますが、やはり入り過ぎの方は多いですよね。月々の保険料の平均値は、1世帯あたり35,000円ほどですが、一方で月々の貯金は20,000円足らずとなると、それは「保険貧乏」の状態。「心配だから…」と、高いものばかりを求めるのではなく、まずは払える予算を知ること。そして、その範囲内で優先したい保障を組み合わせていくことが現実的です。予算を立てずに外食をすることはありませんよね。保険も同じ考え方をしてみたらいいと思います。

佐藤　保障内容の点でいうと、「勧められるまま加入した」というお客さまの声もよく聞きます。

白浜　忘れてはいけないのは、保険は**「リスクに備えるもの」**であるということ。あくまでリスクなので、何も起こらないこともあります。大半の方は元気に暮らしていけるので、万が一に備えるという意味ではもちろん大切ですが、それ以上に「いまから確実に訪れる未来」――例えば、子どもの教育費に十分お金をかけられるようにしたいといった、本来抱いている希望を見失うことなく、しっかり捉えることが必要です。

保険は、「未来のライフイベント」まで想像して、商品を選ばないといけないけれど、「予算」を決めたりするのは普通のお買い物と同じね。

佐藤　そうですね。自助努力で備えるのが保険ですから、入り過ぎを防ぐためにも、適切な保障内容と保障額を定期的に点検することがとても大事ですね。

白浜　家計の状況も日々変化していくので、保険と家計の状況をあわせて見ていきましょう。

●年間キャッシュフローから考える、保障の目安

現在の支出

- 生活費　円／年
- 住宅費　円／年（家賃もしくはローン支払額）
- 教育費　円／年

合計　円／年

⇨

万が一の場合の支出（お子さまの独立まで）　年間(A)

- 生活費　円／年×(A)年間（現在の7割）
- 住宅費　円／年×(A)年間（家賃もしくは団体信用生命保険によるローン完済で負担0円）
- 今後の教育費　円

合計　円

＋

万が一の場合の支出（お子さまの独立後）　年間(B)

- 生活費　円／年×(B)年間（現在の5割）
- 住宅費　円／年×(B)年間（家賃もしくは団体信用生命保険によるローン完済で負担0円）

合計　円

＝

万が一の場合の収入　年間(A)+(B)

- 遺族年金　円／年×　年間
- 世帯収入　円／年×　年間
- 死亡退職金　円
- 現在の預貯金　円
- 不足分（生命保険）　円

合計　円

予算・優先順位を考えながら不足を補う保障を検討

COLUMN

「保険業界由来の言葉」

よく耳にする、「ファイナンシャル・プランナー」という資格や、「ライフプラン」といった考え方は、実は、保険業界から派生して生まれたもの。

保険そのもののご相談に応えるだけでなく、人それぞれ違う人生全体を一つひとつ見渡すことで、適切な提案を総合的に行いたい――。そんな想いが込められているのでしょうね。

保険のいろは【応用篇】

保険で"いま"を見つめる

保険の基礎を踏まえたところで、次は「未来」に向けた備えとして、私たち自身が、保険を通じて「いま」できることを考えていきます。

保険見直しに目を向ける その前に

白浜　いまできることと言われれば、「やっぱり保険の見直し?」と考える人が多いでしょう。中でも、保険の入り直しに目を向けがちですが、まず大切なのは、**「何が不安で、どんな保障が必要なのか」**確認することです。ご加入中の保険を一緒に見ていくと、「あれ?こんなのに入っていた?」や、「思っていたのと違う」といったズレを感じられることもよくあります。まずは、いま入っている保険をきちんと理解し、自分の備えたい部分が、しっかり賄えているのか、過不足を見ていきましょう。

佐藤　加入している保険の内容を正確に把握されていなかったり、どういう目的でこの保険を選んだかが曖昧、といったケースがまだまだあります。なんとなく入っていても安心ではあるのですが、それではちょっともったいないですよね。「確認」をしっかり行い、「入り直し」についても、ご自身でその要否を判断していく一連の流れが「保険の見直し」です。

「何を実現したい」「誰のために」といった目的を見失ってはダメなのね。

——では、ここからは「自分の"いま"に合った保険」を見つけるヒントを、世代別キーワードを交えながら学んでいきます。

若者世代

キーワードは、
・個人年金保険
・目の前にあるお金を、どう使うか

白浜　社会人の仲間入りをした、独身の方が入るのであれば、まず考えるのは**「医療保険」**でしょう。医療費については、公的な「高額療養費制度」で、月々の医療費限度額（たとえば年収350万円の場合、8～9万円が目安）が設けられていますので、それを超えた支払い分は、お金が戻ってきます。勤務先によっては、健康保険組合で設定上限額がもっと低いところもありますが、そうした、ベースがあることを知った上で、「もうちょっと備えておきたいな」と思った方は、医療保険の加入を検討されたらいいですね。

佐藤　若者世代には、**「個人年金保険」**への加入もご提案しています。

白浜　そうですね。個人年金保険は、例えば60歳など一定年齢まで保険料を払い、その後「年金」として、毎月一定額を受け取ることのできる商品です。個人年金保険には、生命保険などと同様に保険料控除があるのですが、その存在を知らずに、利用されていない方が少なくありません。

個人年金保険（税制適格特約）に加入し、毎月1万円（12万円／年）の保険料を負担したとすると、所得税の還付や翌年の住民税の減額で保険料の4％程度を節約することができます（※所得税率5％の場合）。仮に、税負担の軽減分を利回りとして捉えるなら、これも上手な資産運用。予定利率が低い時代ではありますが、老後資金対策と割り切って利用するのも一案です。

保険料控除によるメリットは、全世代を通じて、知っておきたい話だね。

～若者世代のケーススタディー～

・23歳、社会人2年目
・会社からの紹介で、「医療保険」と「がん保険」に加入中

チェックポイント

☑ ①入院給付金は、「日帰り入院」から対応しているか?
☑ ②「通院」や「長期入院」などに対する保障も、しっかりしているか?
☑ ③「先進医療」に対する保障は、どうなっているか?

→ 『納得できる保障内容だった』このまま、現在の保険を継続することに！

現役世代

キーワードは、
- **更新型**
- **収入保障保険**
- **必要なものをピンポイントで**

白浜　家庭を持ち始める現役世代の中には、**「更新型の保険」**を利用している方もいらっしゃいます。ただ、更新型は、更新時の年齢に応じた保険料を都度計算するので、加入当初はそれほど高くなかった保険料が急に増え、負担を感じる方も少なくありません。もし、終身など長期的な保障を考えているのなら、最初からその期間で加入する方が、総支払額が抑えられることも。いまの自分にとって、**「どのくらいの保障が、いつまでいるのか？」**――これを理解し、希望に合った保険をチョイスすることをおすすめします。

佐藤　更新型の保険の仕組みとして、少ない負担で定期間大きな保障を確保できる点、また、更新ごとに保険料が上がっていく点を理解した上で、うまく活用していただきたいと思います。ほかにも最近は、さまざまなタイプの保険が出ていますよね。

白浜　お子さまがいらっしゃる世帯の場合、最近は、**「収入保障保険」**への加入が増えています。これは、お子さまが成長する中で、だんだんと必要保障額が減っていく動きに合わせた保険です。あとは、お葬式代など、誰しも必要となるお金に備えて、2～3百万円くらいの**「終身保険」**に加入されるケースが多いですね。

保障額が減っていく保険か。他にも活用できるシーンがありそうだな。

白浜　収入保障保険は、共働きの世帯が収入を合算して住宅を購入するシーンにも有効です。通常は、ローンを組む際、主債務者に団体信用生命保険がつき、主債務者がご主人であれば、ご主人がお亡くなりになった場合には、ローンが完済されます。けれども、連帯債務者である奥さま自身に万が一のことがあった時の保障がないので、その分を収入保障保険で賄おうという使い方です。住宅ローンも、支払いを進めていくうちに、だんだん残高が減っていくので、収入保障保険の「逓減性」が活きてくるんですね。

佐藤　**「いつまで（期間）、どれだけ（大きさ）備えたいか」**、という視点が大事です。これを保障の対象（死亡や医療など）ごとに、それぞれ考えていきます。

白浜　あわせて、基礎編で触れた「予算の中で優先順位をつける」ことも、いちばん保障を充実させたい現役世代の方には、同じタイミングで目を向けていただきたいですね。

佐藤　また、さきほどから話題に上っている更新型の保険は、現役世代がこれから定年・退職と迎えていく中で、保険期間が70歳・80歳などで満了することもしばしば。

一方、ここ数年の動きとして、保険料の上がらない終身タイプの保険など種類も増え、商品のかたちや考え方も変わってきています。加えて、保険の相談ができる窓口が増えてきているのは、ご存知の方も多いと思います。

昔は、そうした選択肢も少なく、何と無く、言われるがままにしか入れなかった保険が、**いろんな窓口で、比較しながら選択できる。自分に必要なものだけをアラカルトでチョイスできる時代**になってきています。

まずは、現在取り扱われている保険商品について、どういったものがあるのかチェックしてみてはいかがでしょうか。そして、分かりやすいもの、シンプルなもの、目的を特化したものなど、いまの自分に合った保険を選んでいきましょう。

白浜　自分自身でも、「これはお葬式代、これは子どもの教育費」という風に、加入している保険を色分けしやすくなってきました。以前は、死亡保障と医療保障がセットになっていて、一部だけの見直しはしづらいケースもありましたが、目的に応じて、個別に保険加入しておけば、必要なところだけをピンポイントに見直すこともできます。そんなカタチに、保険も変わってきていますね。

～現役世代のケーススタディー～

・40歳男性
・「死亡保障4千万円」「40歳から60歳までの支払い」の保険加入を検討中

終身保険
- **保険期間中、死亡・高度障害になった場合に保険金が一括で支払われる**
- **解約時には解約返戻金が受取れる**
- **一生涯の死亡保障**

―月々の保険料は、**平均12万円**
その代わり、貯蓄の役割も兼ねる。

定期保険
- **保険期間中、死亡・高度障害になった場合に保険金が一括で支払われる**
- **40～60歳まで、一定期間の死亡保障**

―月々の保険料は、**平均1万5～6千円**
その代わり、掛け捨て。

収入保障保険
- **保険期間中、死亡・高度障害になった場合に保険金が毎月年金形式で支払われる**
- **40～60歳まで、一定期間の死亡保障（月17万円受取×12カ月×20年間＝最大4,080万円の保障）**

―月々の保険料は、**平均6～7千円。**

同じ「死亡保障4千万円」でも、
求める保障の「期間」と「大きさ」で、保険料には開きが！

もう一度、自分の希望を整理すると…
『子どもが独立するまで、最低限の保障は確保したい！』
収入保障保険の加入を、検討することに。

退職世代

キーワードは、
- **どう遺すか**
- **相続税と贈与税**
- **医療保険**

白浜　退職を迎える頃には、ご自身の資産が形成されるので、保障に関しても、「今後はそんなに要らないよ」という世代ですよね。そこで考えたいのは、貯まった資産を「どう遺すか」。また、この1月から相続税制が改正になりますので、具体的に対策を考えたいという方も増えていると思います。

相続対策として保険に加入し、受取人を決めることは、**「誰に資産をあげますよ」と、自分の想いを伝えることに繋がります**。また、生命保険金は、「500万円×法定相続人の数」の範囲は非課税財産となるので、利用したいですね。そのほか、子どもに保険を掛けてあげて、相続時にその契約自体を引き継ぐこともできます。

佐藤　FFGでも、保険を活用した相続対策へのご相談が増えつつあります。また、最近ではご資産を生前贈与する方が多いですが、そのお金で保険加入するケースも増えています。具体的には、一人当たり年間110万円までの贈与は非課税なので、その枠を利用して贈与します。ただし、あげると、すぐに使われてしまうかもしれませんよね。でも贈る側には、「将来のために使ってほしい」といったご希望もあると思います。そういう時には、受け取った側（贈受者）がそのお金を「個人年金保険」として積み立て、年金として受け取るその時まで、一旦お金に鍵をかけてしまう、といったご提案をご本人、さらには贈受者であるご家族などにしています。

白浜　若者世代に向けたヒントでもご紹介した個人年金保険は、贈与者の想いをしっかり遺せる手段としても有効ですね。

「遺す手段」として利用する以外に、私たち世代が保険でできることはあるのかしら？

佐藤　退職世代のお客さまにお声掛けをすると、「自分たちの年齢では見直すのは難しいでしょう」という言葉をよく聞きますが、一概にそうとは言えません。退職世代でも、見直しをした方が良い方はいらっしゃいます。

白浜　見直しに活用したい保険も登場していますよね。

佐藤　そうですね。例えば最近は、過去に病気になったことがある方でも比較的入りやすい、健康告知緩和型の保険も出てきています。いま入られている内容が、いつまで、どれだけ保障されているかを点検するだけでもとても有益です。

白浜　医療保険は、年齢に関わらず点検したいものですね。医療の現場は発展が目まぐるしいので、それに合わせて保険も進化しています。「歳を重ねて入り直したけれども、あまり保険料が変わらない。逆に安くなった。でも内容は充実した」ということもあり得ますから。

佐藤　年齢を重ねるにつれ、病気のリスクは確かに高まりますが、その分、健康保険の自己負担も、3割、2割、1割と減っていきます。年齢と照らし合わせてみると、日々の年金生活の中で、もしかしたら保険料を払い過ぎているかもしれません。そうした場合も、保障内容の見直しが有効です。

白浜　「介護」に関しても、医療費と同様に、「高額介護サービス費」という仕組みがありますよね。さらに、1年間（8月～翌7月）を合計した金額が一定額を超えた場合には、「高額医療高額介護合算療養費制度」が適用になり、還付を受けることもできます。年齢や所得によりますが、一般世帯での負担限度額は60万円程度が目安。それを預貯金で準備できるなら、保険で備えなくてもいいという判断もあるでしょう。

佐藤　現在ご加入の保障内容を知る、保険を知る、ということを前向きに捉えていただけたらと思います。

平成26年12月より順次、グループ3行「保険のホームページ」がリニューアル
相談予約も！
資料請求も！
スマホ版も！

～退職世代のケーススタディー～

- 75歳男性
- 「まとまった資金を、子どもにきちんと遺してあげたい」という希望あり

「一時払いの終身保険」に加入した場合　契約者 本人（親）　被保険者 本人（親）　保険金受取人 子

（効果）

①想い
保険受取人を指定できるので、自らの想いをきちんと伝えられるとともに、万が一の際、家族も慌てずに済む。

②財産分け対象外
保険金は遺産分割協議において財産分けの話合いの対象外。受取人がすぐに使える資金となり、納税資金の準備手段としても有効。

③非課税枠適用
保険金は通常、相続税の対象だが、受取人が子どもなどの相続人の場合は、一定の非課税枠（500万円×法定相続人）が適用される。

資産を受け取る「大切な家族」にとってのメリットも！

ナットク！

これまで話を聞いてきたけど、
保険で備えるのは、
「万が一」の未来。
だけど、忘れずにしっかり
見つめるべきは、「思い描く」未来。
そして、移りゆく「いま」の状況に
応じた保障なんだね。

白浜　私たちファイナンシャル・プランナーは、それぞれの家庭が描いているライフプランを実現するための、セカンドオピニオンです。幅広くお話やお悩みを伺う中で、お客さまが望んでいることを実現するための方法を提案し、お手伝いしていく立場だと思っています。

その中で、保険は多くの方が不安を感じている「万が一」への備えを担う部分。保障があることで安心して毎日を過ごしていけるようなご提案をしていきたいと思っています。

佐藤　保険って、加入して何年、何十年と経ってみて初めて、「入っていて、備えていて良かったな」と思っていただけるもの。その方は本当に入っていて良かったなと思いますが、その他大勢の方は、入っていても特段役に立たなかったな、という感覚ですよね。

ただ、先の見えない、目に見えず想定できないリスクに対して備えるのが保険。それに対して予算を決めたり、自分は何のリスクに対して備えなければいけないのか。自分の意思で能動的に確認して、保険を選んでいただきたい。そう強く思います。

私事ですが、7歳と4歳の子どもがいます。私に万が一のことがあっても、進学や習い事、夢を諦めてほしくない。だから備えとして保険に加入しています。例えば3,000万円の死亡保険の保険料が月々6,000円、1日約200円だとします。その200円が高いか安いか。このように考えると保険をシンプルに考えられるのではないでしょうか。

白浜　万が一の事態が起こった後も、生活は続いていきます。安心して暮らせる毎日を考えると、保険は本当に役に立つものですよね。

佐藤　商品自体の選択肢が増えたり、相談できる場も増えているので、これからの時代は、もっとお客さまが能動的に自ら保険の内容を確認し、さらには必要に応じて見直していくことがスタンダードになってくるでしょう。我々も、保険に関する提案力向上研修を定期的に行い、各営業店で販売を担当する全行員が、お客さま一人ひとりのニーズに細かくご対応できるようにしています。お客さまには、「もっとお気軽に、銀行にご相談ください」とお伝えしていきたいですね。

白浜　私がファイナンシャル・プランナーを目指したのは、銀行窓口でお客さまとお話したり、信頼して色んなご相談をしていただけたことの楽しさや嬉しさが忘れられなかったからなんです。その経験と出会いに感謝し、これからもお客さまに寄り添い、一人ひとりの人生プランに合ったご提案を目指していきたいと思います。

FFGで見つける「保険」について、ご紹介します。

■銀行で保険

お客さまの日々の生活に関わっている銀行は、その「長い・深いお付き合い」の中から、「何かあったときのため」――その選択肢のひとつとして、保険の活用方法をアドバイスさせていただきます。
充実したラインナップから、お客さま一人ひとりに合わせた保険をご提案いたします。

あなたに
いちばんの
保険を。

■「すぐ行ける・話せる」

FFGでは一部の店舗を除き、全店舗で保険相談の受付ができます。
これは、お気軽にお立ち寄りいただきたいのはもちろん、万が一の際にも、すぐそばで、お客さまの「お役に立ちたい」という、想いの表れでもあります。
例えば、保険加入後に転居され、最寄店舗が変わっても、何かご相談があれば、新しい最寄店舗でスムーズにご相談いただけます。

■ラインナップ

～万一への備え～
収入保障保険
定期保険
終身保険

～病気・ケガへの備え～
医療保険
がん保険

～長生きへの備え～
年金保険
養老保険

～ご自宅への備え～
火災保険

～介護への備え～
介護保険

さまざまな備えに対応！

これまでの保険契約数
30万件以上！
※平成26年12月1日現在での、グループ3行生命保険累計契約数

ぜひ一度、
お気軽にご相談ください

生命保険に関するご留意点
●ご検討にあたっては、「商品パンフレット」「契約概要・注意喚起情報」および「ご契約のしおり・約款」等の書面の内容を十分にお読みください。
●福岡銀行・熊本銀行・親和銀行が取扱う保険商品は、各保険会社を引受保険会社とする生命保険です。預金ではございませんので、預金保険制度の対象ではありません。

詳しくは、FFG各銀行のホームページをご覧ください。また、商品に関するご相談・お問い合わせは、窓口までお気軽にお寄せください。

LIFESTAGE & FFG

幅広くお応えできるように、便利な商品・サービスをご提供しています。

の商品＆サービスラインナップ

平成26年12月1日現在

備えて安心 マイホーム

しっかり 考えたい教育

シニア ライフ

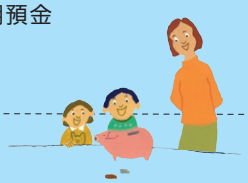
財形住宅預金

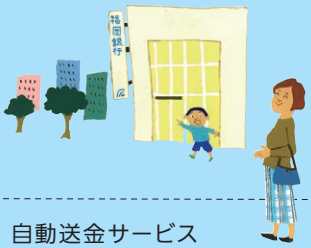
ローンセンター・ローンプラザ
長期火災保険
債務返済支援保険（住宅ローン）

ライフプランシミュレーション
住宅セミナー
建築士サービス
住宅ローン休日相談会
ライフプラン休日相談会

住宅ローン
リフォームローン
住まいるローン
カードローンTHE FIRST

積立式定期預金「ためる～んKIDS」
教育贈与専用預金





自動送金サービス
外国送金

学資ローンDX
教育カードローン

大口定期預金
年金定期預金「夢いっぱい」
退職金専用定期預金
相続定期預金

一時払個人年金保険
一時払終身保険
一時払終身医療保険

貸金庫
マネーセミナー
会員制サービス「グランドマイバンク」
年金受取
年金受取予約サービス「夢プラン」
年金セミナー・年金相談会
相続関連サービス
相続対策セミナー
セカンドライフノート

リバースモーゲージローン 福岡

住宅購入資金

住宅の平均購入価格は
世帯年収の約5.8倍

全国平均 約3,014.8万円※1

「2013年度フラット35利用者調査報告」
住宅金融支援機構
※1 注文住宅融資利用者のうち、土地取得のための借入れのない方が購入した平均価格

お子様の教育資金

幼稚園から大学卒業まで※2

全国平均 約1,154.4万円
＋
自宅外通学者の場合
仕送り 年間 約92.1万円（月額7.6万円）

※2・幼稚園・小中学校は公立の場合
「子供の学習費調査」文部科学省/平成24年度
・高校・大学は国公立・私立を合わせた全体の平均
「教育費負担の実態調査結果（国の教育ローン利用勤務者世帯）」日本政策金融公庫/平成25年度

退職金

60歳で定年退職した場合

平均 約2,492万円※3

「2012年9月度 退職金・年金に関する実態調査結果」
（社）日本経済団体連合会
※3 管理・事務・技術労働者・総合職・大卒を標準とした場合

FFGは、個人のお客さまのライフステージに合わせ、さまざまなニーズに

ライフステージとFFG

福岡 福岡銀行での取扱い　熊本 熊本銀行での取扱い　親和 親和銀行での取扱い　※特に記載がないものは3行共通の商品・サービスです。

銀行デビュー、就職、そして社会人生活

将来に向けた資産形成そして結婚・出産

ご預金

総合口座
インターネット専用口座「ネットワン」
積立式定期預金「ためる～ん」
一般財形預金

スーパー定期預金（スーパー定期300）
バースデー定期
財形年金預金

資産運用

NISA（少額投資非課税制度）口座
積立投資信託
積立式外貨普通預金「ためる～んWorld」 福岡
平準払個人年金保険

学資保険
平準払個人年金保険
平準払終身保険
医療保険・がん保険
定期保険
収入保障保険
平準払外貨建養老保険
平準払外貨建終身保険

投資信託
公共債
スーパー外貨定期預金
ミックスパック
はじめてミックスパック
個人型確定拠出年金 福岡
ネット保険の窓口販売 福岡
外国債券等（金融商品仲介業務）
証券会社紹介サービス 福岡

その他サービス

アレコレカード
アレコレSUGOCA
アレコレnimoca 福岡
給与振込
ポイントくらぶ「マイバンク」
メルマガくらぶ 福岡
ETCカード
ダイレクトバンキングサービス（テレホン・インターネット・モバイル）
インターネットバンキング（簡易版）
外貨両替
外貨両替予約販売サービス（スマートフォン・インターネット）
海外旅行保険（インターネット） 福岡 親和
自動車保険（インターネット） 福岡

投資信託運用報告会
公共料金自動振替

ご融資

ニューオートローンDX、残価設定型オートローン
目的別ローン
（ブライダル、メモリアル、メディカル、ロードバイク、カメラ、楽器）
フリーローン「ナイスカバー」

お問い合わせ先
商品・サービスに関するお問い合わせは、FFG各銀行の窓口、ホームページ、または下記ダイヤルまで。

テレホンサービスセンター（定期預金・ためる～ん・その他照会について）
福岡銀行 0120-788-321　熊本銀行 0120-189-066　親和銀行 0120-122-312

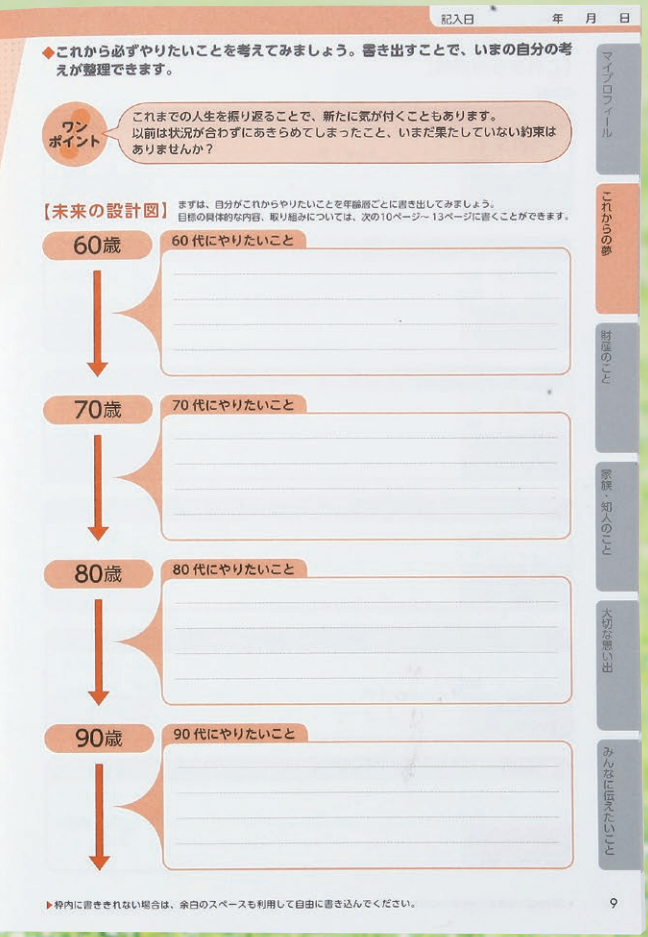
ダイレクトコンサルティングプラザ（ローン・アレコレカード・資産運用等について）
福岡銀行 0120-788-324　熊本銀行 0120-333-086　親和銀行 0120-34-3456

自動音声案内メニュー
【1】ローン・アレコレカードのお申込み
【2】ローン・アレコレカードのご相談・お問い合わせ
【3】住宅ローンのお申込み・ご相談
【4】資産運用のご相談

※受付時間：9:00～20:00（但し、銀行休業日は除きます）

結婚式の費用
挙式・披露宴・披露パーティー
九州平均 約363.0万円
「結婚トレンド調査2014」『ゼクシィ』（リクルート発行）調べ

を叶えませんか?



退職や子育てを終えて迎える
第二の人生―セカンドライフ、満喫していますか?
FFGが作ったセカンドライフノートは、
これからのセカンドライフを、
自分で楽しくデザインしながら、
これまでの思い出の「記録」はもちろん、
もしもの時の「備え」までできる
書き込み型のエンディングノートです。

セカンドライフに関するご相談は下記フリーダイヤルまで

ふくおかフィナンシャルグループ
セカンドライフサポートグループ
0120-112012（いいセカンドライフ）

専門の担当者が丁寧に対応させていただきます。

平成26年12月1日現在

専門家とつくったセカンドライフノートはここが違う!

これからのセカンドライフを「楽しむ」ためのノートです!

「第二の人生を謳歌していただきたい」という想いから、
これからの暮らしに、楽しく便利にお役立ていただける情報を詰め込みました。

お金のプロだからこそ、将来のマネープランが充実!

お客さまの大切なお金をお預かりするプロだからこそ提案できる、将来のマネープランがあります。
FFGはこのノートと一緒に、お客さまの人生設計をサポートします。

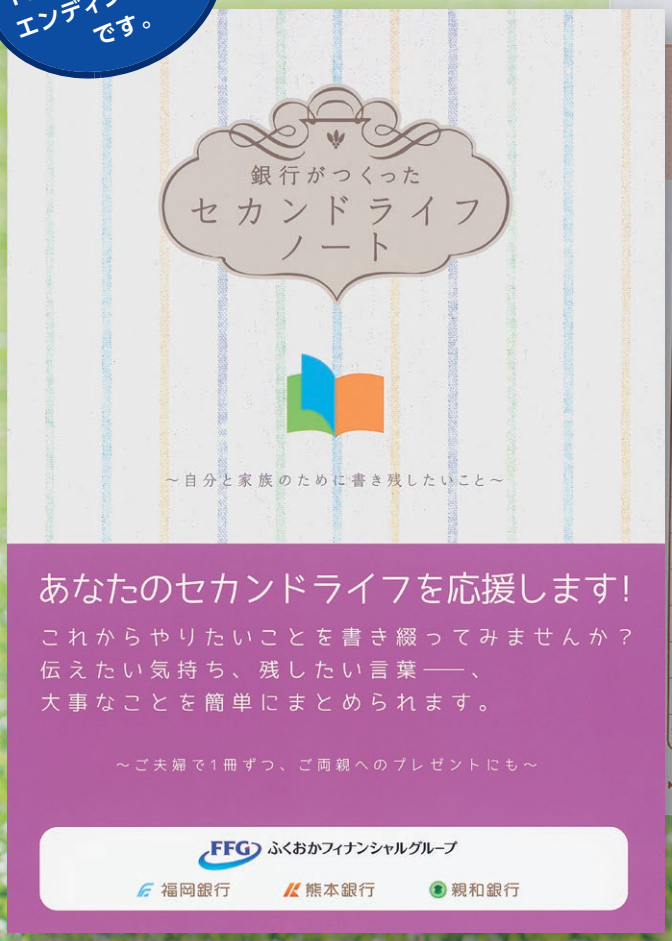
弁護士、税理士、介護・健康・葬祭のプロによる監修で安心!

未来設計図の描き方、介護や葬祭・お墓、相続税・贈与税の基礎知識などの情報も満載です。
それぞれのプロによる監修を受けていますので、安心してこれからの人生にお役立てください。

セカンドライフで、夢

～自分と家族のために書き残したいこと～

FFGオリジナルの
エンディングノート
です。



本書の構成

第1章　マイプロフィール
第2章　これからの夢
第3章　財産のこと
第4章　家族・知人のこと
第5章　大切な思い出
第6章　みんなに伝えたいこと

【巻末コラム】
ゆとりある老後のために

【特別付録】
あなたの家系図
簡単相続税チェック
あなたの相続人
相続税・贈与税最新情報

ご自身のために・ご両親へのプレゼントに

「銀行がつくったセカンドライフノート
～自分と家族のために書き残したいこと～」（アーク出版）1,080円（税込）

福岡・熊本・長崎の書店およびネット書店で販売中。福岡銀行・熊本銀行・親和銀行の窓口にもサンプルをご用意しています。ぜひ、お手にとってご覧ください。

銀行が

1

2

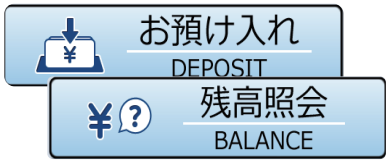
3

使いやすくなります！

明るい画面でユーモがお出迎え

明るくなった画面で、各銀行のユーモが皆さまのご利用をお出迎えします！

大きなボタンになって一目瞭然



〈現在の画面〉

お客さまのご利用が特に多い、4つのお取引を大きなボタンで中央に配置しています。お急ぎの際や外国人の方などでも、操作しやすくなりました。

一目で分かるアイコン表示

お取引内容が直感的にイメージできるよう、アイコン（絵）も表示しています。

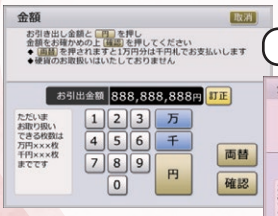
1月から5月にかけて
少しずつ展開していくから
待っててね♪

ブランドキャラクター「ユーモ」

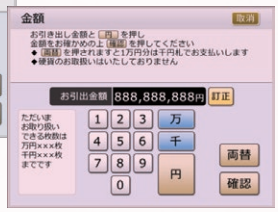
ユニバーサル対応

見えやすい配色

P型色覚の方の見え方



D型色覚の方の見え方



さまざまな色覚特性を持つ方が、視認しやすい配色になりました。

ATMの電話で暗証番号変更

視覚障がいのある方も、付属のハンドセット（受話器）で暗証番号変更が可能になりました。
※暗証番号変更は、口座開設銀行のATMでのみ可能です。
※ご利用にはキャッシュカードまたは通帳が必要です。

平成27年1月から グループ3行で 順次展開していきます。

（27年5月完了予定）

詳しくは、FFGホームページより
ニュースリリース「FFG3行ATMにおける
新画面・新機能の導入について」をご覧ください。

ATMサービスに関するお問い合わせは各銀行のテレホンサービスセンターへ

※新画面導入スケジュールについてはお応えしかねますのでご了承ください。

福岡銀行 0120-788-321
熊本銀行 0120-189-066
親和銀行 0120-122-312

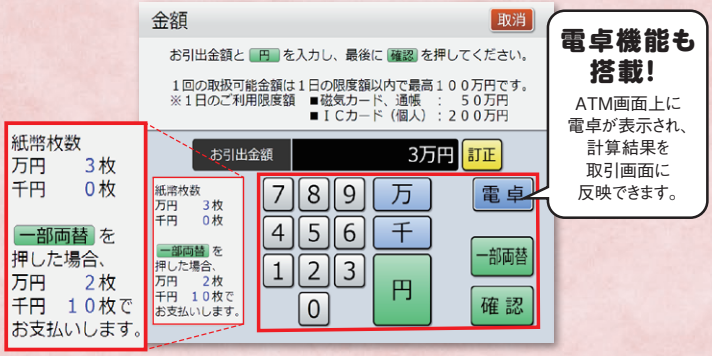
◆受付時間：9:00～20:00（ただし、銀行休業日は除きます）

FFGのATMがさらに

ATMの案内画面が生まれ変わります！

うれしい新機能　～みんなにやさしいATMに～

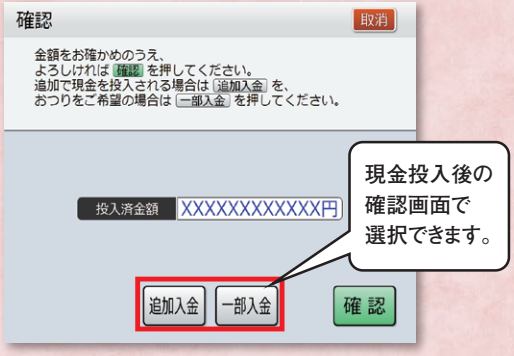
お引き出しで 一部両替



「1万円分を、千円札で引き出したい」という時に便利な一部両替機能を追加しました。

※券種を自由に設定することはできません。
画面左下に表示された組み合わせでのお引き出しとなります。

お預け入れで 一部入金・追加入金


確認
取消
金額をお確かめのうえ、
よろしければ 確認 を押してください。
追加で現金を投入される場合は 追加入金 を、
おつりをご希望の場合は 一部入金 を押してください。
投入済金額　XXXX

FFG TOPICS

お客さまへの感謝をカタチに

お客さまへの日頃の感謝の気持ちを込めて、グループ3行にて2つのイベントを開催しました。

アクティブシニア大感謝祭

バイタリティ溢れる「アクティブシニア」の方々に楽しんで頂けるイベントとして、福岡銀行本店にて「アクティブシニア大感謝祭」を実施しました。

「振り込め詐欺から身を守るセミナー」をはじめ、由美かおるさんによる特別講演、デジカメ撮影術など多彩なセミナーを開催。また、本店広場では、「糸島物産フェア」や女子プロによる「ワンポイントゴルフレッスン」などを行い、大盛況となりました。

お客さま感謝デー

昨年、ご好評をいただいた「お客さま感謝デー」を、今年もグループ3行にて開催しました。

金利上乗せの「お客さま感謝デー定期預金」の取扱いや、ご来店・相談特典として、ブランドキャラクター「ユーモ」関連グッズをプレゼントしたほか、各店舗が独自に工夫を凝らしてイベントを盛り上げ、大いなる賑わいとなりました。

新ブランドCM展開中！

FFG企業ブランドCM「お母さん賛歌篇」「シニア世代賛歌篇」の放映を平成26年11月から開始しました。

家事・育児に日々奮闘する「お母さん」や、孫や子どもに生活の知恵や想いを伝える「シニアの方」を応援する内容となっています。

サンクスでもコンビニATMサービス開始

福岡県内のコンビニ「サンクス」に設置されているバンクタイムATMにおいて、福岡銀行のキャッシュカードがより便利にご利用いただけるようになりました。

（詳しくは福岡銀行ホームページをご覧ください）

“まちぶら”ギャラリー

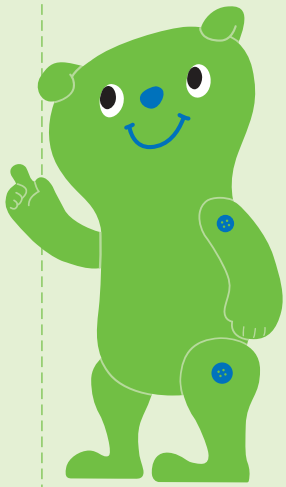
長崎市では、長崎市中心部の活性化を目指す「まちぶらプロジェクト」を推進しています。その認定を受け、親和銀行では市内2カ所に「しんわ”まちぶら”ギャラリー」を設置し、市民や観光客の皆さまに、長崎の歴史、文化、観光に因んだ情報を発信しています。

■浜町・銅座エリア

親和銀行旧浜町支店跡地
（長崎市浜町10-16）

■長崎駅周辺エリア

ホテルニュー長崎1階
「長崎名店街」内
（長崎市大黒町14-5）



商談会・セミナーの開催

お客さまの商圏・販路拡大などのニーズに対して、新たなビジネス機会を創出し、交流の機会やお役立ち情報をご提供するため、各種商談会やセミナーを開催しました。

9月には、イスラム教の戒律を遵守した食品・サービスを提供する「ハラル」について学ぶ「FFG東南アジアイスラム経済圏視察」を実施しました。お取引先20社とともに、マレーシアおよびインドネシアの現地企業訪問や意見交換などを行いました。参加された方には大きな手応えを感じていただくことができました。

「FFG東南アジアイスラム経済圏視察」(FFG・グループ3行主催)

個人投資家の皆さまへ

当社グループの状況について理解を深めていただくため、個人投資家の皆さまを対象に、さまざまな取組みを行っています。

個人投資家向け会社説明会

8月下旬、福岡・熊本・長崎3県5拠点において、野村證券株式会社、大和証券株式会社、SMBC日興証券株式会社および、ふくおか証券株式会社の協賛により「個人投資家向け会社説明会」を開催しました。

個人向け社債

第3回「FFGリテール債」(個人向け普通社債)を9月に発行しました。

配当情報

平成26年度の配当金は、前年度と同じく年間12円を予定しております。(詳しくは29ページ)

平成26年の店舗新設・リニューアル

平成26年1月以降、当社グループでは、4拠点の新設と4店舗のリニューアルを行いました。今後も地域の皆さまに、「あなたのいちばんに。」を感じていただけるよう、快適で心地よい空間をご提供していきます。

熊本銀行

4/21　植木支店

3/24　大牟田支店

福岡銀行

7/22　前原支店

1/27　春日支店

親和銀行

1/6　竹松ローンプラザ

4/14　大江白川支店
(旧新屋敷支店)

ふくおか証券

7/22　本店営業部前原出張所

3/24　土井支店

FFGのコーポレートコミュニケーション(IR)年間カレンダー

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	
		●第3四半期決算		●中間決算				●第1四半期決算		●本決算		決算発表
									●			株主総会
				●						●		会社説明会
	●			●			●		●			有価証券(四半期)報告書
		●財務データ・資料編	●あなたのいちばんに。編 本誌					●財務データ・資料編	●あなたのいちばんに。編			ディスクロージャー誌
							●					Annual Report

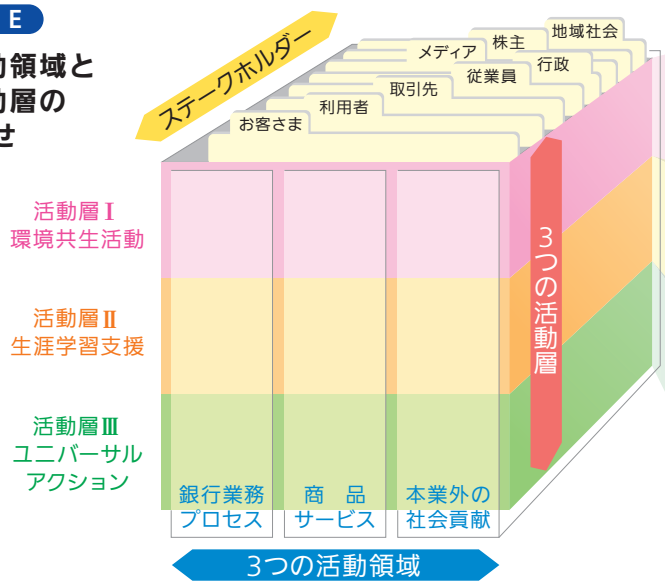
FFGグループでは、
経営理念の実践とも言うべき事業活動そのものが、
「CSR」であると考えています。

CSRレポート 2014

Corporate Social Responsibility Report 2014

CSR CUBE

3つの活動領域と3つの活動層の組み合わせ



活動層Ⅰ　環境共生活動
地球に負の影響を及ぼす環境負荷の抑制・軽減に努め、環境保全に資する商品・サービスを提供します。

活動層Ⅱ　生涯学習支援
すべての人々のライフサイクルに応じたさまざまなシーンで、金融知識の普及を通じた生涯学習を支援していきます。

活動層Ⅲ　ユニバーサルアクション
店舗や商品・サービス、窓口での応対などさまざまな面において「みんなに優しい」アクションを展開します。

銀行業務プロセスによるCSR

コーポレートガバナンス、法令遵守、各種リスク管理、情報開示といった企業経営の根幹となる態勢構築・整備をはじめ、従業員の雇用や自らの環境負荷軽減活動などといった、銀行業務の全プロセスにかかる取組み。

銀行の商品・サービスによるCSR

銀行の持つ金融機能を活用して、社会的に意義ある商品・サービスを開発・提供する取組みおよび金融ビジネス。

本業外の社会貢献によるCSR

本業とは直接的な関係は薄いが、経営資源を活用して、社会的課題に関与する取組み（ボランティア、文化芸術活動など含む）。

「FTSE4Good Index Series」の構成銘柄に選出されています。

FFGは、平成21年9月以降、ロンドン証券取引所の100%完全子会社であるFTSE社の「FTSE4Good Index Series」の構成銘柄に選ばれています。

FTSE4Good

「FTSE4Good Index Series」とは

2001（平成13）年にFTSE社が開発・提供を開始した株式指標で、半期に一度見直しが行われる。企業責任活動において国際基準を満たす企業を構成銘柄とするSRI（社会的責任投資）の代表的指標で、世界2大SRIインデックスの一つとされ、CSRに関心を持つ投資家の投資選択基準となっている。

Focus on

「ふくおかフィナンシャルグループ文化芸術財団」

「FFG文芸財団」とは？

正式名称は、「ふくおかフィナンシャルグループ文化芸術財団」。
銀行業務を通しての地域貢献活動だけでなく、教育・文化活動などさまざまな取組みを展開しています。

FFGグループ3行は、それぞれに長年の間、地域振興活動や文化・芸術活動を応援する取組みを行ってきました。そこで、銀行の垣根も県境も越えて、より体系的で幅広い活動を目指すべく、「FFG文芸財団」としてさまざまな取組みを拡充しています。

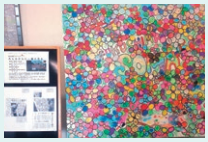
グループ3行の「ニューイヤーコンサート」や、福岡銀行が昭和62年から定期開催している「ビルの谷間のコンサート」、平成元年に親和銀行で始まった助成金事業「親和銀行ふるさと振興基金」といった従来からの活動に加え、FFGホール（福岡銀行本店地下ホール）利用の促進や各種イベントなどの新しい活動も展開しています。

●平成26年度中の取組み●

4月	ビルの谷間のコンサート（毎月開催）
5月 6月	東北応援プロジェクト ～みんなの心に一輪の花を～
7月	ふくぎんサマーフェスティバル（※）vol.1
8月	ふくぎんサマーフェスティバル（※）vol.2 Breeze Please 涼風マーチ（打ち水イベント）
9月	助成金事業贈呈式
10月	ゆるキャラ達と楽しむ音楽会
11月	秋のふくぎん本店広場イベント 「どうぶつたちがやってきた！」 「招福寄席」招待イベント
12月	冬のふくぎん本店広場イベント
2015年1月	ニューイヤーコンサート2015（予定）

※「ふくぎんサマーフェスティバル」は、「ビルの谷間のコンサート」の一環として実施

ニューイヤーコンサート


「東北応援プロジェクト」
エールが書き込まれた花びらアート

ビルの谷間のコンサート

FFG文芸財団の取組みの一部をご紹介します！

10/5 「ゆるキャラ達と楽しむ音楽会」
児童招待イベント

ユーモがダンスを披露する一幕も…

地元の交響楽団と、九州で活躍中のゆるキャラたちがコラボレーションした音楽会に、児童福祉施設の子どもたち約200人をご招待しました。ゆるキャラとともに鑑賞マナーを学びながら、クラシック音楽に耳を傾けた子どもたちは、映画やアニメの主題歌など親しみやすい楽曲では、一緒に歌ったりタンバリンやマラカスで演奏に参加したりと、音楽を心から楽しんだ様子でした。

FFGに集合したのは、かまししちゃん・くるっぱ・がんばくん＆らんばちゃん、そしてもちろんユーモ！

10/30～11/2 「どうぶつたちがやってきた！」
彫刻家・はしもとみおと仲間たちの動物ミュージアム

食い入るように見つめる子どもたち

彫刻家・はしもとみおさんらが制作した本物そっくりの木彫りのどうぶつたちが、本店広場に登場しました。その数、大小合わせてなんと100体以上！どうぶつとの撮影会や木彫りワークショップ、童謡コンサートなど、さまざまなイベントを4日間にわたって行いました。遊びに来た子どもたちは、普段は間近ではゆっくり見ることのできないどうぶつたちに目を輝かせていました。

今にも動きだしそうなくらい、本物そっくりのどうぶつたちが、芝生広場にも、銀行の窓口にも！

FFGはこれからも、地域の文化芸術活動とともに、地域の振興に資する活動を応援します！

Promotion of Environmental Harmony

環境共生活動

FFGのホームグラウンドである九州の豊かな自然は、私たちの宝。
その想いを大切に、環境負荷の抑制・軽減に努め、環境に配慮した商品・サービスを提供します。

FFGの環境への取組み

Fun to Share への参加
日本の森を守る地方銀行有志の会への参加
二酸化炭素排出削減事業への参加

環境に配慮した商品・サービス

環境格付融資 FFG「エコ・ローン」
環境省利子補給制度の取扱い
再生可能エネルギー関連商品
エコアクションポイント事業
排出権取引

環境負荷の抑制・軽減に向けた活動

植林ボランティア
FFG独自の節電プログラム
エコオフィス化の推進
（屋上緑化、太陽光発電、LED照明など）
営業拠点一帯の清掃活動
営業車両へのエコカー導入
ライトダウンイベントの実施
クールビズ・ウォームビズ
エコ・キャップ運動、使用済み切手収集
（キャップ・切手の回収、リサイクル）
ゴミの分別徹底
エコってカエル
（エコアクションとメリハリのある勤務体制の実現）

FFGの環境方針 4つの柱

①EMSの継続的実施
●地域の環境保全のために、目標を設定し、具体的な活動を通じて達成を目指します。
●活動を評価し、必要な見直しを行うなど、環境マネジメントシステム（EMS）を継続的に改善します。

②本業を通じた環境面への取組み
●本業を通じて環境活動の側面からも地域貢献に努めます。

③環境配慮活動の実施
●省エネ・省資源活動への取組みおよび環境保全に配慮した社会貢献活動の実践により、環境への負荷軽減に努めます。

④全役職員への周知と徹底
●本方針を当グループ全役職員が認識し、一人ひとりが環境問題について考え、自主的に行動し、改善活動を実践していきます。

継続的なエネルギー削減への取組み

平成23年夏から、FFG独自の節電プログラムを展開しています。身近な取組みとして、室内空調の適切な温度設定や自動販売機の夜間消灯、離席時のパソコン電源オフの励行、各部店単位でのエネルギー消費量の管理などを実践し、電力使用量の削減に努めています。

平成26年度上期（4月～9月）は、平成22年度同期対比で15.8％の削減に繋がりました。

また、太陽光発電や営業店のATMコーナーなどへのLED照明の採用など、エコオフィス化も推進しています。

環境格付融資 FFG「エコ・ローン」および「環境省利子補給制度」

環境に配慮した経営を行う企業の取組みをFFG独自の「環境格付」で評点化し、得点に応じて金利優遇を行う融資商品です。オリジナリティと地元密着を目指し、企業の環境保全の努力を評価項目に取り入れています。

また、地球温暖化対策に配慮した設備投資を行う企業の借入利子を一定の条件で国（環境省）が助成する「環境省利子補給制度」の取扱いも進めています。この制度はFFG「エコ・ローン」による借入利息に対して助成が適用されるものです。

植林ボランティア

平成26年度新入行員による植林ボランティアを行いました。海の中道国立公園内にある「環境共生の森」で実施した本ボランティアには、グループ3行から約200名が参加し、下草刈りも体験しました。

リサイクル活動

FFG本社ビルにおいて「エコ・キャップ運動」を展開し、ペットボトルのキャップを回収して再資源化を推進するとともに、ゴミの焼却処分にかかるCO_2発生の抑制にも貢献しています。

また、各営業店でもお客さまと一緒にペットボトルのキャップや使用済み切手などの収集に取り組んでいます。

エコオフィス化「太陽光発電」

植林ボランティア

ペットボトルキャップの回収活動

生涯学習支援 Lifelong Learning Support

ＦＦＧはすべての人々のライフサイクルに応じたさまざまなシーンで、
金融知識の普及を通じた生涯学習を支援しています。

金融教育支援

金融知識の普及をサポート

金融知識の普及をサポートするために、資産運用・年金・住宅などの多彩なセミナーを開催しています。

ふくおか証券との共催による「女性のための応援セミナー」（福岡銀行）や、長崎県立大学・長崎大学での「大学生向けマネープランセミナー」（親和銀行）など、今年もさまざまなセミナーを開催。また、福岡銀行では、九州産業大学において、26年9月から27年1月にかけて全15回の寄附講座を行っています。行員が講師を務め、実践例を交えながら、地方銀行が地域経済についてどのような役割を果たしているかについて語りました。

次世代を担う子どもたちへ

「銀行の職場探検」プログラム

グループ3行の営業拠点がある地域の小・中学生を対象に、「『銀行の職場探検』プログラム」を展開し、「金融・銀行」の社会的な役割などを楽しく学ぶ機会を提供しています。

「ジョブシャドウ」

平成20年から、高校生を対象に職場体験プログラム「ジョブシャドウ※」を展開しています。社員1名に生徒1名が常時同行（シャドウイング）し、「働くこと」の意義や将来設計に関しての考えを深めるきっかけを提供するものです。

※「ジョブシャドウ」は公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本（以下ＪＡ）の登録商標であり、ＪＡが提供する体験型実技プログラムです。

文化芸術・スポーツ活動

スポーツイベントのオフィシャルスポンサー

福岡銀行は、「北九州マラソン」「福岡マラソン」、熊本銀行は、「熊本リレーマラソン」で、オフィシャルスポンサーをそれぞれ務め、給水ボランティアを行うなど、運営をサポートしました。

また、親和銀行は、「長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会」のオフィシャルスポンサーとして、開催期間中延べ2，000人の行員ボランティアを派遣しました。

各種スポーツ教室

主に福岡・熊本・長崎県の子どもたちを対象に、スポーツを通じて交流できる機会を提供するため、ラグビーやテニスなどを楽しむスポーツ教室を開催しています。

9月には、「ラグビーフェスタ」を開催し、九州各県のラグビースクールの子どもたちを招待しました。元トップリーガーによるラグビー教室や、綱引き・リレーなどのレクレーションを行い、大変な盛り上がりとなりました。また11月には「ふくぎん少年少女テニス大会」を開催し、ホームページから応募した福岡県近郊に在住の小学校4～6年生が元気いっぱいにプレーしました。

ＦＦＧの生涯学習支援

金融を通じた生涯学習支援

女性向け「マネーセミナー」
学生向け「金融・経済学習」
お客さま向け各種セミナー
地域の皆さま向け
「振り込め詐欺から身を守るセミナー」
大学での寄附講座

次世代を担う子どもたちへ

児童養護施設への活動
「銀行の職場探検」プログラムの展開
「ジョブシャドウ」実施
「FFGインターンシップ」実施
「家族参観日」実施（従業員対象）

文化芸術・スポーツ活動

文化・芸術・スポーツイベントへのご招待
ニューイヤーコンサート
ビルの谷間のコンサート
地域貢献イベントの開催

女性のための応援セミナー

九州産業大学での寄附講座

福岡マラソンでのボランティア

長崎がんばらんば国体

Universal Action ユニバーサルアクション

FFGは、高齢者、女性、子ども、障がい者の方はもちろんのこと、地域社会、地球環境を含めた「みんなに優しい」の実現を目指したアクションを展開しています。

銀行にご来店のお客さまへ

「みんなに優しい」銀行を目指して

障がいをお持ちの方や、ご高齢の方などに特定せず、誰もがもっと利用しやすい「みんなに優しい」銀行を目指して、さまざまな取組みを実践しています。

具体的には、ハード面の充実として、「車椅子」「助聴器」「コミュニケーションボード」など各種ユニバーサルツールの全店設置、店舗のバリアフリー化などを展開しています。

また、ソフト面では、全営業店にサービス介助士2級資格を保有する「お客様責任者」を配置し、営業店研修会を開催するなど、応対力の向上やサービス体制の充実などに努めています。

地域貢献活動

親和銀行ふるさと振興基金

親和銀行では、平成元年から長崎県内の産業・文化を支援するために、長崎県内の優れた町おこし活動、県産品の開発、学校教育活動、学術研究活動などに助成を行っています。

FFG企業育成財団

「ふくおかフィナンシャルグループ企業育成財団（キューテック）」は、福岡銀行が創立40周年を記念して設立した「財団法人 九州・山口地域企業育成基金」の後身です。産業界・学界などから幅広く識者のご参加をいただき、地域の技術指向型中小企業に対して、研究開発および人材育成に対する助成、講演会の開催などの各種事業を行っています。

「小さな親切」運動

熊本銀行では、青少年の豊かな心づくりを目指して、車椅子寄贈運動や地域清掃、「小さな親切」作文コンクールなど、思いやりの心の輪を広げるさまざまな活動を行っています。

「かもめ～る」贈呈

熊本銀行は、家族との絆を深めていただく企画として、熊本市内すべての幼稚園・保育園に暑中・残暑見舞いはがき「かもめ～る」を寄贈しました。

社内の取組み

「TABLE FOR TWO」への取組み

平成21年6月から、従業員の健康維持と社会貢献へ同時に取組む「TABLE FOR TWO」に参加しています。社員食堂でヘルシーメニューを注文すると、1食につき20円が発展途上国の学校給食費として寄付されます。9月末までの寄付金は、1,360,227円（全3拠点）となりました。

FFGのユニバーサルアクション

銀行にご来店のお客さまへ

「みんなに優しい」店舗づくり
店舗のバリアフリー化
お客様責任者・サービス介助士の全店舗配置
普通救命講習受講者・認知症サポーターの配置
下記ユニバーサルツールの全店舗配置
（老眼鏡・AED・車椅子・視覚障がい者対応ATM
コミュニケーションボード（聴覚障がいのある方・外国人）
耳マーク案内板（筆談でのご案内）・助聴器・貸傘）

地域貢献活動

災害復旧支援活動
地域行事への参加
「小さな親切」運動（熊本銀行）
地域・産業振興助成金事業
（親和銀行ふるさと振興基金・キューテック）
みんなの110番

社内の取組み

障がいをお持ちのお客さまなどへの利便性向上
（体験型研修、代筆・代読トレーニング）
TABLE FOR TWO

●ユニバーサルツール

多目的トイレの設置

座ったままご利用いただける記帳台

筆談でのご対応

●地域貢献活動

親和銀行ふるさと振興基金贈呈式

FFGの建築士から、あなたの住まいに「スマイル」な提案をお届けします。

“住まいの健康診断”していますか？

風雨・暑さ寒さ・災害などから私たちを守ってくれる住まいも、
年を経るごとに少しずつ衰え、安全性が損なわれていきます。
いつまでも快適に住み続けるために、定期的に“住まいの健康診断”をしてみましょう！

リフォーム、その前に「耐震診断」を！

古くなったお住まいをリフォームしたい方はいらっしゃいませんか？中でも、現在の耐震基準に改正される、昭和56年以前に建てられた住宅にお住まいの方や、柱・壁の位置移動や撤去を伴うリフォームを検討中の方へ、特にご提案したい“住まいの健康診断”があります。

それは、リフォーム会社などで受けられる「耐震診断（構造チェック）」です。ここでもし、「安全性に問題あり」と気づくことができれば、リフォームの一環として建物の補強をすることにより、安心・安全な住まいづくりが可能になります。

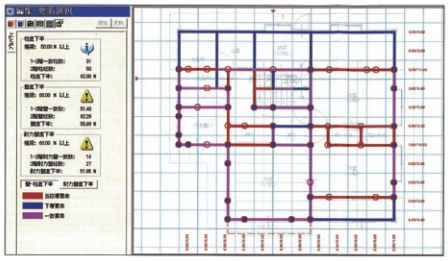
逆に、「問題なし」と分かったら、安心してその他の内装デザインや設備に費用をかけることができますよね。

さらにローンを利用する場合は、耐震診断を受けることで、「住宅ローン減税制度」を利用することができたり、所得税額の控除や固定資産税減額措置を受けられる場合もありますよ。

（詳しくは、国土交通省のホームページをご覧ください）

ＦＦＧの耐震 相談 サービス

建築士がこのような図面に沿って丁寧にご説明します。



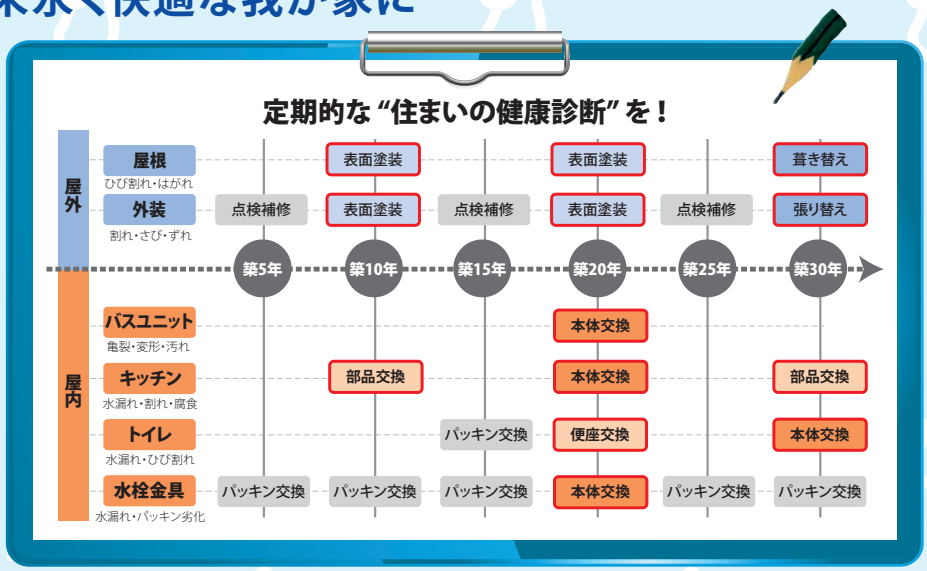
福岡銀行の建築士が、建築時の建築確認図面を元に、皆さまのお住まいの構造を簡易診断する無料相談サービスです。結果は1～2週間程度でご案内します。
「リフォーム会社などの本格的な耐震診断を受ける前に準備をしたい」という方から「長年暮らした住まいのメンテナンスの目安にしたい」という方まで、お気軽にご相談ください！

※本サービスは木造家屋に限ります。
※簡易診断サービスであり、「建築耐震基準適合証明書」は発行されません。

定期的な健康診断で、末永く快適な我が家に

現在の耐震基準で建てられたお住まいでも、“住まいの健康診断”は欠かせません。経年劣化やシロアリ被害などで、建築時の安全性が損なわれていく可能性があるからです。

それを未然に防ぐには、初期の段階で補修をすることが効果的！いつまでも快適に住み続けるために、５年おきを目安に定期的なチェック・メンテナンスをして、健康状態に気を配ってあげたいですね。



住まいるギャラリー
FUKUOKA BANK SMILE GALLERY

お気軽にご相談ください！
福岡銀行本店中２階「住まいるギャラリー」では、建築士やインテリアコーディネーターの資格を持つ専門のスタッフが、住宅に関するアドバイスを行っています。ご相談は無料です。
〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店 中2階　TEL 092-723-2290
営業時間／平日：9:00～17:00　土曜：10:00～17:00（12月31日～1月3日は休業）

Vol.10

来て！見て！

My Town（マイタウン）～五島編～

このコーナーでは、ＦＦＧの主要拠点である福岡・熊本・長崎の３県をご紹介します。今回は、2016年の世界遺産登録を目指す教会群の一角、「五島」にフォーカスしました。

野崎島の野首・舟森集落跡
（世界遺産構成資産候補）

野首集落跡に残る旧野首教会は、鉄川与助にとって最初の煉瓦造り教会。過疎化が進んだ1970年代以降、島は無人となり、教会も一時荒廃しましたが、小値賀町により修復されました。

●所在地／北松浦郡小値賀町野崎郷野首
●渡航連絡先／おぢかアイランドツーリズム協会
☎0959-56-2646　※渡航前に要連絡

信仰の種が美しく結実した祈りの島へ

頭ヶ島天主堂
（世界遺産構成資産候補・国指定重要文化財）

鉄川与助の設計施工、神父の指導によって建てられた長崎県内唯一の石造教会。島外から石工を招き、信者たちが身代をかけ、11年以上を費やして完成させた信仰の結晶です。

●所在地／南松浦郡新上五島町友住郷頭ヶ島638-1
●問合せ先／長崎巡礼センター（上五島ステーション）
☎0959-42-0620

五島うどん

コシがある細麺で、乾燥防止に塗られた椿油によって、長く茹でても伸びにくいのが特徴。ツルツルの口当たりと、のど越しが心地良く、天然塩がうどんの味を引き出しています。

信徒の想いと名工の技が息づく「江上天主堂」

「江上天主堂」は、世界遺産構成資産候補の一つ。江上地区の信徒が50戸あまりだった1917年に建設が始まり、翌年３月に完成しました。地引網漁で得た収入をすべて出し合い、教会建築の名工・鉄川与助に設計施工を依頼した建物は、湿気を避けるために床を高くし、柱には手描きの木目模様、窓ガラスには花模様などの工夫も。内部は本格的な立面構成の三廊式になっており、天井は、祈りの空間を美しい曲線が包み込むリブ・ヴォールト天井(蝙蝠（こうもり）天井)となっています。2008年に国の重要文化財に指定されました。

●所在地／五島市奈留町大串1131　●内覧問合せ先／☎0959-64-3285 (奈留教会)　※1週間前までに要連絡

九州の最西端に位置する五島列島は、１４０余の島々が、複雑で変化に富んだ地形をなし、ほぼ全域が西海国立公園に指定されています。そこは、昔ながらの多様な島の暮らしがいまなお息づき、テーブルサンゴが群生する紺碧の海に縁取られた自然の宝庫。夏はマリンスポーツパラダイスになり、天然のヤブ椿を原料とする上質な椿油の産地としても知られています。

さらに近年は、世界遺産への登録を目指す「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産候補である４つの教会を有することからも注目を集めるようになりました。

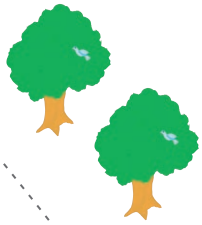
長崎におけるキリスト教は、「伝来と繁栄」、「激しい弾圧と２５０年もの潜伏」、そして「解禁後の奇跡の復活」という世界に類を見ない歴史をたどり、現在、五島のカトリック信者は人口の14％以上と言われています。世界の人口に占めるカトリック信者は約17％、日本では約0.3％と言われる数字との差は、揺るぎない信仰の証に他なりません。その長きにわたる歴史を物語るのが、現存する50もの教会です。信仰復活後、外国人神父の指導のもと、日本人の石工が施工し、信徒らも私財を捧げて建てた教会は、西洋の建築技術と日本の伝統的な技術が融合し、内部装飾に地元特産の椿を模様として取り入れるなど、地域性も大きな魅力となっています。

冬の凛とした空気の中、農業や漁業を生業としてきた島々の風情と教会とが一体になった文化的景観を訪ねる旅へお出かけになってみませんか。

奈留千畳敷

千畳敷を含む舅ヶ島・奈木崎海岸地域は、県内14カ所の自然環境保全地域の中でも特に学術上重要な地形や植物形態が残る特別地区。小島の緑と紺碧の海とのコントラストは絶景で、奈留島と小島を繋ぐ岩は、潮が引くと歩いて渡れます。

●所在地／五島市奈留町泊
●問合せ先／五島市役所奈留支所
☎0959-64-3111



海童神社

鯨のアゴ骨の鳥居で有名な神社。3年続けて決まった日に海で亡くなる事故があり、神社の信託を受けて建てた石祠を祀り、即席の「にわか芝居」などを奉納したのがはじまりです。

●所在地／南松浦郡新上五島町有川郷
●問合せ先／新上五島町観光物産協会　☎0959-42-0964

折紙展望台

久賀島の山々、東シナ海、集落などが 一望できる絶景スポット。「島を訪れる人に島の素晴らしい景色を見てもらい、憩いの場に」と、住民が手作りした展望台です。ベンチやテーブルもあるので、晴れた日にはお弁当持参で、ぜひ。

●所在地／五島市蕨町
●問合せ先／久賀島地区公民館　☎0959-77-2265

椿油

『東の大島、西の五島』と言われ、料理にはもちろん、お肌に優しく安心な椿コスメとしても高い評価を得ています。

親和銀行

	(平成26年11月末現在)
長崎県	76店舗
福岡県	5店舗
九州域内の 長崎・福岡県外	6店舗
合計	87店舗
ATM	526台

旧五輪教会堂
(世界遺産構成資産候補・国指定重要文化財)

険しい山を背にする小さな漁港の狭い平地に、浜脇教会として1881年に建てられ、1931年に現在地へ移築。外観は素朴な和風建築ながら、内部は三廊式、リブ・ヴォールト天井からなり、明治初期の教会建築史を物語る貴重な遺構です。

●所在地／五島市蕨町五輪
●問合せ先／五島市教育委員会
☎0959-72-7800

大瀬崎灯台

1879年12月15日に初点灯。現在のものは1971年に改築したもので、カンデラ光達距離が約50kmにもおよぶ日本屈指の灯台です。白亜の灯台と東シナ海に沈む夕陽は言葉に表せない美しさ。映画「悪人」のロケ地としても有名に。

●所在地／五島市玉之浦町玉之浦
●問合せ先／五島市役所玉之浦支所　☎0959-87-2211

column

より良い巡礼のために

覚えておきたい教会でのマナー

教会は信者の方にとって、「神聖な祈りの家」です。拝観する際は、慌ただしい日常からしばし離れて心を休め、次のことを守りましょう。

●ミサや教会行事中は、信者の方の妨げにならないように。
●中央正面の入口は儀式用なので、左右の入口から入りましょう。
●教会の中に入る時は、祈りの場にふさわしい服装で、脱帽を。
●葬儀など特別な儀式の場合は、拝観を遠慮しましょう。
●教会内外の聖具、装飾物には手をふれないように。
●祭壇があり、一段高くなっている内陣には絶対に入らないこと。
●私語は慎み、携帯電話はマナーモードにしましょう。
●飲食や喫煙はタブー。原則として、教会内の撮影はできません。

損益状況

●3行単体合算

(単位:億円)

	平成25年度中間期	平成26年度中間期	前年比
業務粗利益	958	870	▲ 89
資金利益	783	748	▲ 35
役務取引等利益	102	105	3
特定取引利益	1	1	0
その他業務利益	73	16	▲ 57
経費(除く臨時処理分)▲	511	512	1
業務純益※1	342	357	15
コア業務純益※2	398	355	▲ 43
信用コスト※3▲	53	▲ 47	▲ 100

●FFG連結

経常利益	333	337	5
中間純利益	237	220	▲ 18

「コア業務純益」は、前年度計上した投信解約益・ファンド配当の反動減(▲30)等による資金利益の減少を主因に、前中間期比▲43億円減少し、355億円となりました。

「連結経常利益」は、コア業務純益(前中間期比▲43)と国債等債券損益(前年度計上した売却益等の反動減▲47)は減少したものの、信用コストが▲47億円の戻り益(前中間期比+100)となったことから、前中間期比+5億円増加し、337億円となりました。【3年連続過去最高益】

「連結中間純利益」は、特別損失や法人税等の増加等により、前中間期比▲18億円減少し、220億円となりました。

※1 業務純益=業務粗利益 − 経費(除く臨時処理分) − 一般貸倒引当金繰入額
※2 コア業務純益=業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 − 国債等債券損益
※3 信用コスト=一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額

(参考)平成27年3月期 通期連結業績予想

(単位:億円)

	5/12公表値	10/28修正値
経常利益	540	595
当期純利益	330	360

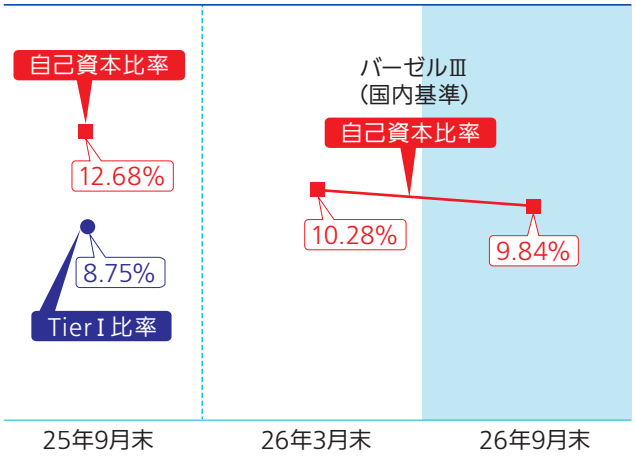
平成27年3月期の連結業績予想について、5月12日公表値から左記の通り修正いたしました。これに伴い、普通株式の配当金については、配当テーブルにしたがって、1株につき年間12円を予定しております。

(注)実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本比率[バーゼルⅢ(国内基準)]は、26年3月末比0.44%低下し、9.84%となりました。

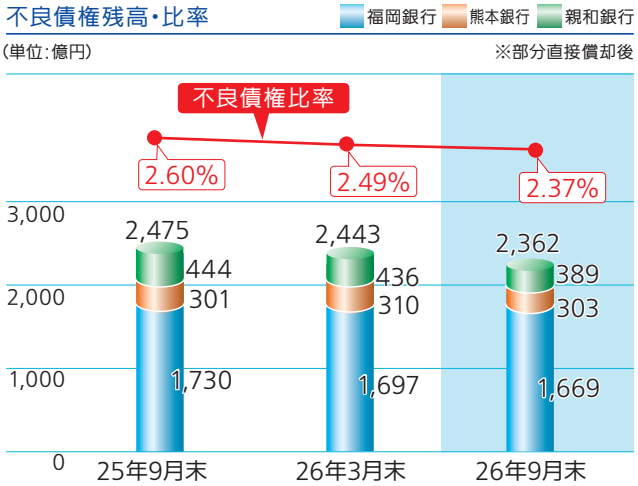
自己資本比率・Tier Ⅰ比率



不良債権の状況(3行単体合算・部分直接償却後)

不良債権残高は、26年3月末比81億円減少し、2,362億円となりました。不良債権比率は同0.12%低下し、2.37%となりました。

不良債権残高・比率



ココがポイント

銀行の健全性をみるには?

銀行の健全性を示す指標には、自己資本比率があります。国内基準では4・0%以上が求められており、自己資本比率が高いほど経営が安定し、健全性も高いと言えます。また、貸出金に対して不良債権の残高の割合(不良債権の残高/貸出金)を示す不良債権比率が低ければ健全性に優れていると言えます。

●自己資本比率

自己資本比率とは、リスク・アセット(貸出金などの資産)に占める自己資本の割合をパーセンテージで表したものです。なお、自己資本比率告示が改正され、26年3月末から新基準(バーゼルⅢ)に基づき算出しております。

●不良債権

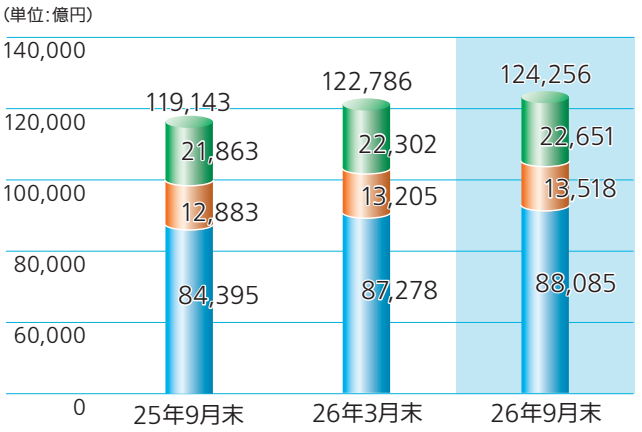
元本や利息の返済が行われない可能性がある債権のことで、残高が多ければ、健全性にマイナスの影響を及ぼす可能性があります。

ふくおかフィナンシャルグループ 平成26年度中間期の業績ハイライト

総資金（預金＋NCD）の状況（3行単体合算）

総資金（預金+NCD）は、3行ともに堅調に推移しました結果、前年同期末比5,112億円増加し、12兆4,256億円となりました。
※NCD…譲渡性預金

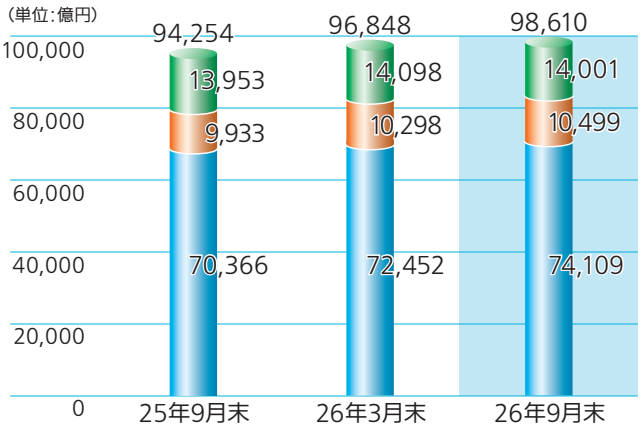
総資金残高（期末残高）



貸出金の状況（3行単体合算）

貸出金は、地元企業や個人のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えしました結果、前年同期末比4,356億円増加し、9兆8,610億円となりました。

貸出金残高（期末残高）



ふくおかフィナンシャルグループの格付情報

	種　類	格　付	格付の定義
■ふくおかフィナンシャルグループ			
格付投資情報センター（R&I）	発行体格付	A+	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。
	短期格付	a-1	短期債務履行の確実性は高い。
日本格付研究所（JCR）	長期発行体格付	A	債務履行の確実性は高い。
	短期個別債務格付	J-1	短期債務履行の確実性が最も高い。
■福岡銀行			
格付投資情報センター（R&I）	発行体格付	AA-	信用力は極めて高く、優れた要素がある。
日本格付研究所（JCR）	長期発行体格付	A+	債務履行の確実性は高い。
ムーディーズ	長期預金格付	Baa1	中級と判断され、信用リスクが中程度であるがゆえ、一定の投機的な要素を含みうる債務に対する格付。
	短期預金格付	P-2	短期債務の返済能力が高い発行体（又は信用補完提供者）に対する格付。
■熊本銀行			
格付投資情報センター（R&I）	発行体格付	A+	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。
日本格付研究所（JCR）	長期発行体格付	A	債務履行の確実性は高い。
■親和銀行			
格付投資情報センター（R&I）	発行体格付	A+	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。
日本格付研究所（JCR）	長期発行体格付	A	債務履行の確実性は高い。

（平成26年12月1日現在）

福岡銀行 平成26年度中間期の業績ハイライト

損益状況（単体ベース）

（単位：億円）

	平成25年度中間期	平成26年度中間期	前年比
業務粗利益	699	621	▲78
資金利益	558	533	▲25
国内部門	530	500	▲30
国際部門	28	33	5
役務取引等利益	75	75	▲0
特定取引利益	1	1	0
その他業務利益	66	12	▲54
経費（除く臨時処理分）▲	330	334	4
業務純益	313	287	▲26
コア業務純益	321	285	▲36
経常利益	370	310	▲60
中間純利益	273	208	▲65
信用コスト▲	▲2	▲31	▲30

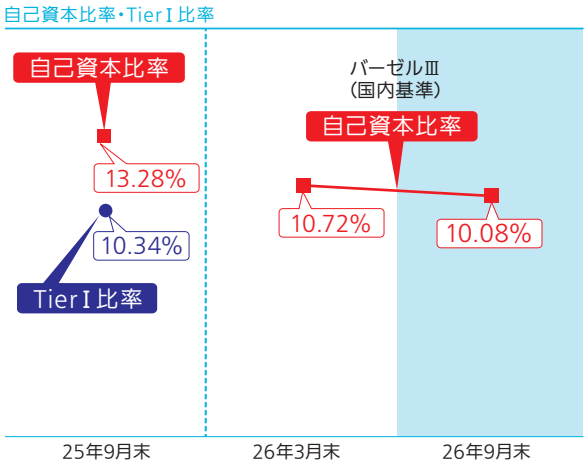
「コア業務純益」は、前年度計上した投信解約益・ファンド配当の反動減（▲30）等による資金利益の減少を主因に、前中間期比▲36億円減少し、285億円となりました。

「経常利益」は、信用コストが▲31億円の戻り益（前中間期比＋30）となりましたが、コア業務純益（前中間期比▲36）と有価証券関係損益（前中間期比▲65）が減少となったことから、前中間期比▲60億円減少し、310億円となりました。

「中間純利益」は、特別損失の増加等により、前中間期比▲65億円減少し、208億円となりました。

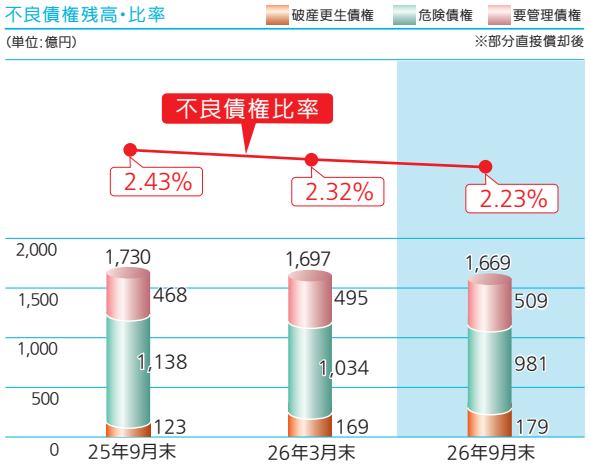
自己資本比率の状況（連結ベース）

自己資本比率［バーゼルⅢ（国内基準）］は、26年3月末比0.64%低下し、10.08%となりました。



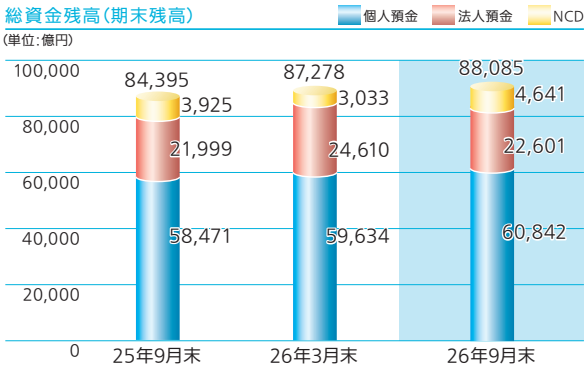
不良債権の状況（部分直接償却後）

不良債権残高は、26年3月末比28億円減少し、1,669億円となりました。不良債権比率は同0.09%低下し、2.23%となりました。



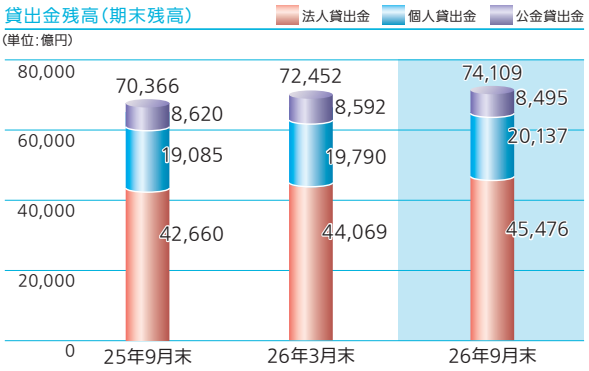
総資金（預金＋NCD）の状況

個人預金・法人預金ともに堅調に推移しました結果、前年同期末比3,690億円増加し、8兆8,085億円となりました。



貸出金の状況

公金貸出金は減少しましたが、法人貸出金が順調に増加した結果、総貸出金は前年同期末比3,742億円増加し、7兆4,109億円となりました。



熊本銀行 平成26年度中間期の業績ハイライト

損益状況（単体ベース）

（単位：億円）

	平成25年度中間期	平成26年度中間期	前年比
業務粗利益	103	102	▲1
資金利益	93	91	▲2
国内部門	94	91	▲3
国際部門	▲0	0	1
役務取引等利益	8	9	2
特定取引利益	—	—	—
その他業務利益	2	2	▲1
経費（除く臨時処理分）▲	74	70	▲5
業務純益	4	33	29
コア業務純益	29	32	3
経常利益	▲6	33	39
中間純利益	18	52	34
信用コスト▲	26	▲5	▲31

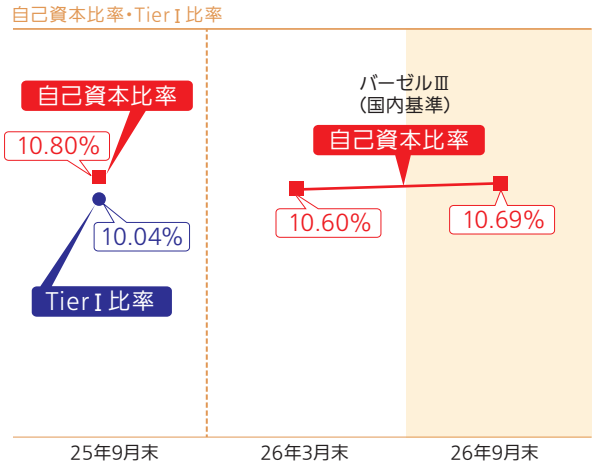
「コア業務純益」は、国内資金利益の減少を役務取引等利益の増加や経費削減等によりカバーした結果、前中間期比+3億円増加し、32億円となりました。

「経常利益」は、コア業務純益の増加（前中間期比+3）に加え、信用コストが▲5億円の戻り益（前中間期比+31）となったことから、前中間期比+39億円増加し、33億円となりました。

「中間純利益」は、前中間期比+34億円増加し、52億円となりました。【過去最高益】

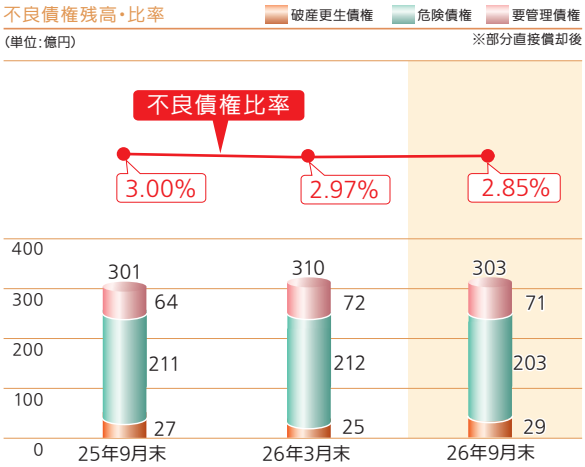
自己資本比率の状況（単体ベース）

自己資本比率［バーゼルⅢ（国内基準）］は、26年3月末比0.09%上昇し、10.69%となりました。



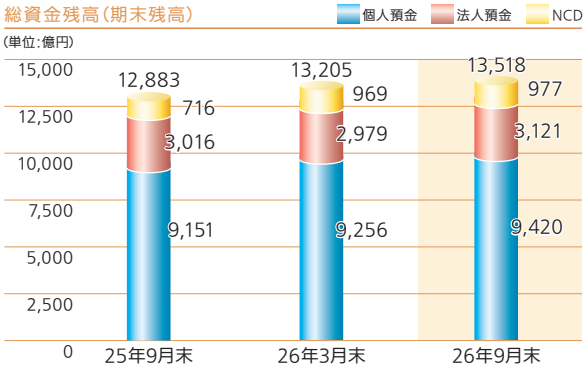
不良債権の状況（部分直接償却後）

不良債権残高は、26年3月末比6億円減少し、303億円となりました。不良債権比率は同0.12%低下し、2.85%となりました。



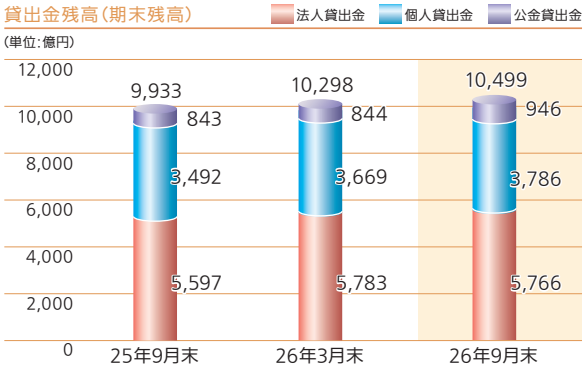
総資金（預金＋NCD）の状況

個人預金・法人預金ともに堅調に推移しました結果、前年同期末比634億円増加し、1兆3,518億円となりました。



貸出金の状況

住宅ローンを中心とする個人貸出金が順調に増加した結果、総貸出金は前年同期末比566億円増加し、1兆499億円となりました。



親和銀行 平成26年度中間期の業績ハイライト

損益状況（単体ベース）

（単位：億円）

	平成25年度中間期	平成26年度中間期	前年比
業務粗利益	156	147	▲9
資金利益	132	124	▲8
国内部門	132	124	▲8
国際部門	0	0	0
役務取引等利益	19	20	1
特定取引利益	—	—	—
その他業務利益	4	2	▲2
経費（除く臨時処理分）▲	107	109	2
業務純益	26	38	12
コア業務純益	48	37	▲10
経常利益	22	45	23
中間純利益	19	31	12
信用コスト▲	29	▲11	▲40

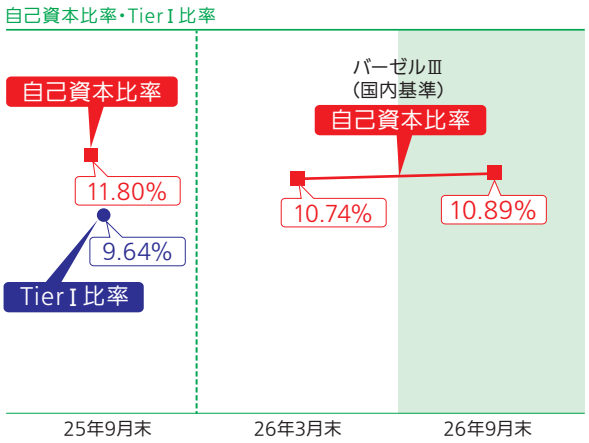
「コア業務純益」は、貸出金利回り低下による資金利益の減少を主因に、前中間期比▲10億円減少し、37億円となりました。

「経常利益」は、コア業務純益（前中間期比▲10）が減少したものの、信用コストが▲11億円の戻り益（前中間期比＋40）となったことから、前中間期比＋23億円増加し、45億円となりました。

「中間純利益」は、前中間期比＋12億円増加し、31億円となりました。

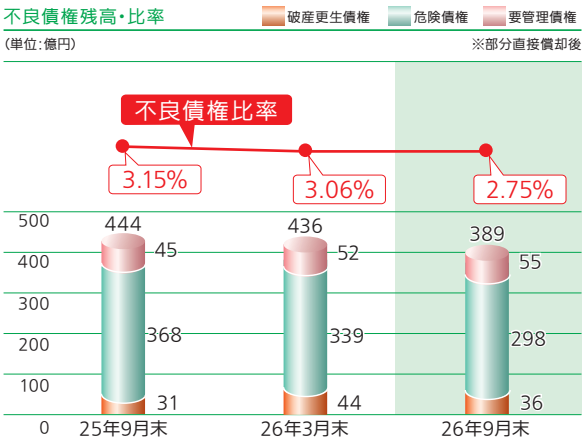
自己資本比率の状況（単体ベース）

自己資本比率［バーゼルⅢ（国内基準）］は、26年3月末比0.15%上昇し、10.89%となりました。



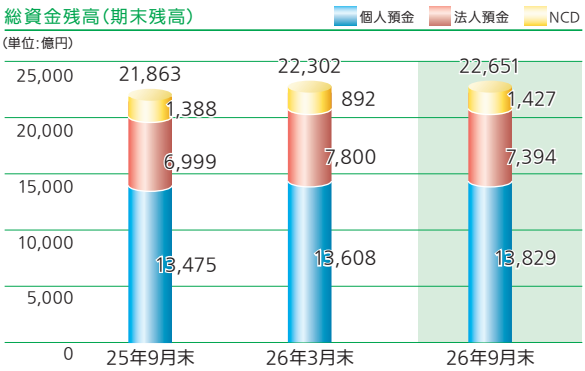
不良債権の状況（部分直接償却後）

不良債権残高は、26年3月末比47億円減少し、389億円となりました。不良債権比率は同0.31%低下し、2.75%となりました。



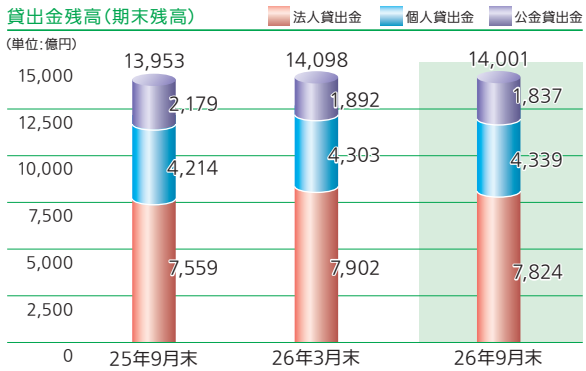
総資金（預金＋NCD）の状況

個人預金・法人預金ともに堅調に推移しました結果、前年同期末比787億円増加し、2兆2,651億円となりました。



貸出金の状況

法人貸出金が順調に増加した結果、総貸出金は前年同期末比47億円増加し、1兆4,001億円となりました。



グループ銀行プロフィール

平成26年9月末日現在

ふくおかフィナンシャルグループは
九州を基盤とした広域展開型地域金融グループです。

ふくおかフィナンシャルグループ

設立日	平成19年4月2日
本社所在地	福岡市中央区大手門一丁目8番3号
資本金	1,247億円
従業員数	7,026人
電話(代表)	092-723-2500
URL	http://www.fukuoka-fg.com/

連結子会社 18社(うち福岡銀行連結 14社)
- ふくおか証券
- ＦＦＧカード
- ＦＦＧビジネスコンサルティング
- ふくおか債権回収
- 福岡コンピューターサービス
- ふくぎん保証　　ほか

福岡銀行

設立日	昭和20年3月31日
本店所在地	福岡市中央区天神二丁目13番1号
資本金	823億円
従業員数	3,705人
電話(代表)	092-723-2131
URL	http://www.fukuokabank.co.jp/

明治10年、第十七国立銀行として創業。九州全域を営業エリアとする。貸出金7.4兆円、資金量8.8兆円。

熊本銀行

設立日	昭和4年1月19日
本店所在地	熊本市中央区水前寺六丁目29番20号
資本金	338億円
従業員数	954人
電話(代表)	096-385-1111
URL	http://www.kumamotobank.co.jp/

昭和4年創業。熊本県内を主要営業エリアとする。平成25年4月、熊本ファミリー銀行から商号を変更。貸出金1.0兆円、資金量1.4兆円。

親和銀行

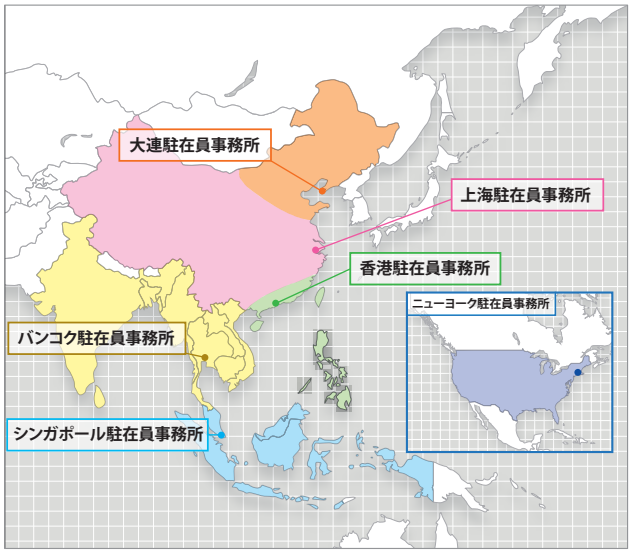
設立日	昭和14年9月1日
本店所在地	長崎県佐世保市島瀬町10番12号
資本金	368億円
従業員数	1,273人
電話(代表)	0956-24-5111
URL	http://www.shinwabank.co.jp/

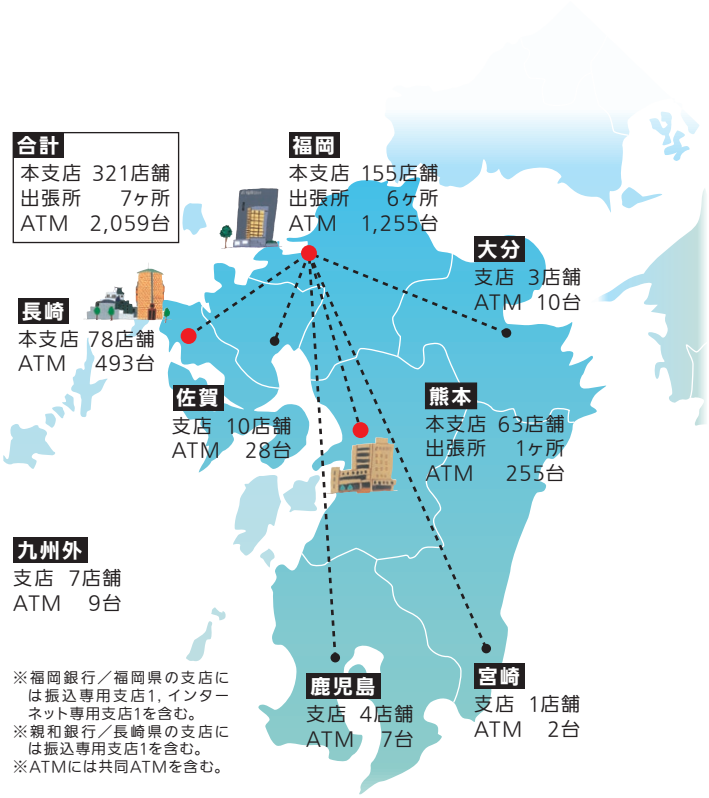
明治12年、第九十九国立銀行として創業。長崎県内を主要営業エリアとする。貸出金1.4兆円、資金量2.3兆円。

FFGのネットワーク

平成26年11月末日現在

海外ネットワーク





※福岡銀行／福岡県の支店には振込専用支店1，インターネット専用支店1を含む。
※親和銀行／長崎県の支店には振込専用支店1を含む。
※ATMには共同ATMを含む。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C022784
www.fsc.org

VEGETABLE OIL INK

商号等	株式会社福岡銀行	株式会社熊本銀行	株式会社親和銀行
登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第7号	九州財務局長（登金）第6号	福岡財務支局長（登金）第3号
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会	日本証券業協会	日本証券業協会

●発行ー平成26年12月　●編集ー株式会社ふくおかフィナンシャルグループ 経営企画部 〒810-8693 福岡市中央区大手門1-8-3 TEL（092）723-2500（代表）